

第三回 貴族院議事速記録第十四號

明治二十五年五月三十日(月曜日)

午前十時五十分開議

議事日程 第十四號 明治二十五年五月三十日

午前十時開議

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| 第一 小包郵便法案(提出) | 第一讀會ノ續(特別委員報告) |
| 第二 郵便聯合國郵便切手類保護法案(提出) | 第一讀會ノ續(特別委員報告) |
| 第三 海上衝突豫防法案(提出) | 第一讀會ノ續(特別委員報告) |
| 第四 鑛業條例施行期限法律案(衆議院提出) | 第一讀會ノ續(特別委員報告) |
| 第五 伯爵壬生基修君伯爵島津忠亮君伯爵大村純雄君ノ議員資格ニ對スル異議ノ件 | 會議(資格審査會報告) |
| 第六 伯爵島津忠亮君ヨリ伯爵酒井忠道君ニ係ル當選訴訟ノ件 | 會議(資格審査會報告) |

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 一昨日可決ニナリマシタ民法商法施行延期法律案ハ即日衆議院ニ送付致シマシテゴザイマス、一昨日衆議院提出出版法案ヲ受領致シマシテゴザイマス、新聞紙法案特別委員會ニ於キマシテ當選ニナリマシタル委員長ハ男爵榎村正直君副委員長ハ渡正元君デゴザイマス、次ニ本日ノ議事日程、第一、小包郵便法案、政府提出、第一讀會ノ續ヲ開キマス、特別委員長ノ報告、

〔侯爵黒田長成君演壇ニ登ル〕

○子爵林友幸君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 林子爵ハ……

○子爵林友幸君 私ハ定足數ノ人數ガ滿チテ居リマスレバ、地價修正ノ委員會ヲ開キタウゴザイマス、本席ヲ缺タウゴザイマス、

○侯爵黒田長成君 諸君、本案ハ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) チョット御待チ下サイ……定足數ニ差支ゴザイマセヌニ依ッテ林子爵ノ請求ハ宜シイト存シマス、別段御異議ガゴザイマセヌカラ宜ウゴザイマス、

○三浦安君 本員モ委員會ヘ参リマス、

○若尾逸平君 本員モ……

○侯爵黒田長成君 諸君、本案ハ先キニ特別委員ニ付託セラレマシテ其後

委員會ニ於テ度々審査致シマシテ、今日諸君ニ御報道ノコトニ相成リマシタ、元來小包郵便ノ事業ハ國家ノ郵便事業ニ屬スベキ性質ノモノデゴザイマスルガ今日マデハ其運ニ至ッテ居リマセヌデ單ニ私立會社デ之ヲ取扱フコトニナッテ居リマス併ナガラ此度ヨリ政府ノ事業ト致シマスルト一層運輸上ニモ敏捷ニナリマスルコトト又精確ヲ保チ得ラル、ト云フコトハ疑ヲ容レマセヌコトデゴザイマス、且ツ又經費ノ點ヲ調ベテ見マシテモ左程多額ヲ要シマセヌ様子デゴザイマスカラ委員會ニ於キマシテ一人ノ不同意者モナク之ヲ適當ナルモノト認メマシタ次第デゴザイマス、序ナガラ御參考マデニ申述ベテ置キマスガ本法ハ來月十日ヨリ施行ノ筈ニナッテ居リマスルガ此會期ノ中ニ本案ガ兩院ヲ通過致シマスレバ政府ヨリ改メテ是レガ豫算追加ヲ提出サルル様子デアリマス、就キマシテハ成ルベク本院ハ速ニ議決ニ相成マシテ衆議院ニ送付ノ運ニ至ルコトヲ望ミマス、猶ホ本案ニ就キマシテ修正削除ノ箇條モゴザイマスカラ夫レヲ述ベ様ト思ヒマス、第一條「本法ニ牴觸セザルモノハ」ヲ削除致シマシテ「左ニ記載スルモノヲ除外ハ」ニ修正致シマシタ、「但左ニ記載スルモノハ云々」ハ削除致シマシタ、是レハ單ニ法文ノ體裁ヲ保チマスルタメデアリマス、第二條「更ニ」ノ二字ヲ削除致シマシタノハ是レ丈ケデハ餘リ漠然ト致シテ居リマシテ分リマセヌカラ明ニ致スタメ、「保險料」ノ上ニ「郵便料ノ外」ノ字ヲ加ヘテ之ヲ削リマシタノデゴザイマス、「價額表記」ヲ「價額登記」ト致シマシタノハ價額表記ニナリマスルト大抵物品ノ價額ヲ表面ニ記載スルコトデアリマスカラ甚ダ危險デアリマス、夫レデ矢張り郵便局ノ帳簿ニ登記スル方ガ安全デアリマスルニ依ッテ登記ト修正ヲ致シマシタ、原案第三條ハ削除ニ相成リマシタ但書以下ノ字句ヲ修正致シタ第二條ニ續ケマシタノデアリマス、其削除ノ譯ハ第二條ニ於キマシテ價額表記カ價額登記ト相成リマシタカラ第三條ノ前項ハ不要ニ相成リマシタルタメニ削除致シタノデアリマス、但書以下ノ字句ヲ修正ハ唯法文ノ體裁ヲ保チマスルタメデアリマス、原案第四條ハ第三條第五條ハ四條、「最大容積重量及價額表記」ヲ「容積重量及價額登記ノ制限」ト修正致シマシタノハ唯法文ノ體裁ヲ保チマスルタメデ餘リクタクダシウゴザイマスカラ修正ニ相成リマシタ、第六條ハ第五條、其中ノ第四ハ「郵便條例」ノ四字ヲ削除致シマシタ、是レハ本法ノ第十七條ニ郵便條例ヲ準用スル規定ガゴザイマスカラ、茲ニ本法ト申シマスレバ其中ニ郵便條例モ含蓄セラル、モノト認メマシテ不必要デアリマスルカラ削除致シマシタ、夫レカラ字句ノ上カラ申シマスレバ「其施行ニ關スル命令」トアル此「其」ト云フ字ハ原案ノ主意ハ「本法」ノミヲ受ケテ居リマスカラ旁「不都合デアリマス故削除致シマシタ、第七條ハ削除デゴザイマス、是レハ本法ハ元ト

内地ハカリニ適用致スベキ法律デアリマスルカラ外國トノ關係ハ追ッテ條約
カ或ハ法律ヲ定メスケレバナラヌノデアリマス、今日カラ之ヲ規定シテ置ク
譯ニハ參ラヌノデアリマス、夫レデ不必要デアリマスカラ第七條ハ削除致シ
マシタ、原案第八條ハ第六條「又受取人」ノ「又」ハ實際符字デアリマスカラ削
除致シマシタ、「ハ損害ナキモノト看做ス」ヲ「モ亦同シ」ニ修正致シマシタ、
是レハ前項ノ場合ト等シク損害ガ實際アツテモナイモノト看做シテ政府ガ賠
償ノ責任ヲジナイ場合ヲ掲ゲタノデアリマスカラ同一ノ事デアリマス、夫レ
デ法文ノ體裁ヲ保タシムルタメニ修正致シタノデアリマス、第九條ハ第七條
「ハ箇月」ヲ「三箇月」ト致シマシタノハ小包郵便物ノ賠償ノ請求期限ガ餘リ長
過ギマスカラ三箇月ト修正致シマシタ、例ヘバ沖繩縣マデハ片便ガ十日モ出
デマセヌ位デ陸路デモ二十日ヲ過ギマセヌコトデアリマスルカラ、往復ニ致
シテモ四十日ト定メテアリマスルカラ、三箇月デアレバ十分デアラウト云フ
所カラ修正ヲ致シマシタ、又本邦ニ適用スル法律デアリマスカラ三箇月ト修
正致シタノデアリマス、第十條ハ第八條ト其「返付ニ關シ」ノ下ニ「郵便局
ノ通知ヲ受ケ之ニ」ノ字ヲ加ヘマシタ、是レハ原案デアリマス「其」ト云フ
字デハ甚ダ不明瞭デアリマスカラ、夫レヲ明瞭ニスルタメニ加ヘタ丈ケノコ
トデアリマス、夫レカラ「其通知ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ」此三ノ字
デゴザリマス、是レハ印刷ノ漏デ修正ヲ致シテ居リマセヌガ是レハ二箇月ト
ナルノデアリマスカラドウカ左様御承知ヲ願ヒマス、是レモ前條ノ様ナ工合
ニ外國ニ適用致ス法律デアリマセヌカラ、二箇月デ十分デアアラウト思ヒマス
カラ二箇月ト致シマシタ、且ツ次ノ條ノ請求期限ヲ二箇月ト致シテ居ルノト
別段變リモノナイコトト思ヒマスカラ二箇月ト修正致シマシタ「セザルトキハ
其權利ヲ失フ」トアルノヲ「スルコトヲ得」トシタルハ普通ノ法律ノ明文ニ倣ッ
テ體裁ヲ保ツタメノコトデアリマス、原案ノ第十一條ハ第九條ト其「要償」ヲ
「第三者ニ對スル請求權」ト致シマシタ、是レハ商法ノ第六百五十八條ニ同一
ノ場合ガ規定シテアリマス所ニ同ジ文字ヲ遣ッテアリマスカラ、其例ニ依リ
マシタコトデアリマス、「賠償金」ノ下ニ「及郵便料」ノ四字ヲ加ヘマシタノハ
始メ亡失シタル郵便物ハ政府ハ其差出人ニ賠償シタル後ハ郵便物ヲ郵便局ニ
テ發見シマシタトキニ差出人ハ賠償金ヲ返納致シマスレバ政府ハ始
メヨリ無償デ取扱ラシタ形ニナリマス、夫レ故ニ郵便料モ返納スルノハ至當
ノコトデアルニ依ッテ此文字ヲ加ヘマシタ「通知ヲ爲シ」トアルヲ「通知ヲ受
ケタル日」ヨリ云々ト致シマシタルノハ前條ノ例ト均シキ次第デアリマシテ
別段深イ趣意ノアルノデハゴザリマセヌ、第十二條ハ第十條ト其「及保險料」
ト云フヲ削除シマシタノハ郵便官署ノ間ニ往復致ス場合ニハ始メヨリ保險ヲ
附ケマスコトハゴザリマセヌカラ不必要ノ字デゴザリマスカラ刪除致シマシ

タ、第十三條ハ第十一條ト直リマシテ先ヅ字句ヲ轉倒致シマシタ、是レハ郵
便條例ガ主ニナッテ居ルノデハナク適用ノ例ヲ掲ゲタモノデアリマスカラ轉
倒致シタモノデアリマス、原案ノ保險料ヲ刪除致シマシタノハ元ト保險料ト
云フモノハ里程ニ依ッテ定メタモノデナク物品其物ニ依ッテ定メタモノデア
リマスカラ此轉送又還付ノ際ニハナイモノデアリマス、夫レ故ニ削除致シマ
シタノデゴザリマス、其代リニ「及之ヲ徵收セサル者ハ」云々ノ字ヲ加ヘマシ
タノハ原案デ見マスレバ唯人民ダケニ適用スル様ニ見エマス、併ナガラ郵便
局ニハ役人モ此義務ヲ怠ッタトキニハ其ニ處斷セバナリマセヌカラ、是レ
丈ケヲ附ケ加ヘマシタ、夫レカラ「小包送票用紙」此用紙ト云フコトト送票ト
云フコトトハ同ジコトデアリマスカラ用紙ヲ刪除致シマシタ、第十四條ハ第十
二條ト「貳圓」ノ貳ノ字ト「貳十圓」ノ貳ノ字ヲ朱書ノ通り修正致シマシタ、第
十五條ヲ削リマシタルハ本法ノ第二條ノ但書且原案ノ第六條ノ第四ノ規定ニ
依リマシテ實價ヨリ多額ノ記載ヲ致シマシタ場合ハ政府ハ損害賠償ノ責任
ズルノデアリマス、然ルニ此處デハ政府カラ損害賠償モ與ヘナイ其ノ上罰則ヲ
設ケテアルノハ餘リ二重ノ制裁ヲ以テ嚴酷ニ過グル法則デハナイカト云フ所
カラ之ヲ削除致シマシタ、第十六條ハ第十三條ト、第十七條ハ第十四條ト其ノ
規則「ノ三字ヲ削除致シマシタルハ郵便條例ノ外夫レニ關スル規則モナイカ
ラ削除致シマシタ、第十八條ハ第十五條トナリマス、以上御報道ニ及ビマス、
○村田保君 本員ハ政府委員ニ質問致シタイコトガアリマス、原案ノ第六
條修正ノ第五條「左ノ場合ニ係ル損害ハ政府其賠償ノ責任ヲ負ス」ト斯ウゴザ
リマス、是レハ保險ヲ付シマシタル物モ此中ニ包含シタルモノト思ヒマスガ、
一體保險ト云フモノハ天災等ノ場合ヲ慮ッテ保險ヲ付スルモノデゴザリマ
ス、然ルニ天災ノ場合ハ賠償ヲ得ラレナイト云フコトガゴザリマスレバ保險
ヲ付シタル利益ト云フモノハナイ様ニ存ジマス、依ッテ此小包郵便法ニ於キマ
スル所ノ保險ト云フモノノ性質ハ如何ナルモノデゴザリマセウカ、夫レ丈ケ
承ハリタウゴザリマス、

○政府委員(河津祐之君) 此處カラ御答致シマス 此小包郵便法ノ保險料
ト云フモノハ通常保險會社デ取扱フ所ノ保險ト云フモノトハ性質ヲ聊カ異ニ
致シテ居ル譯デゴザリマス、通常保險會社ノ保險ヲ致シマスノハ、唯今村田君
ノ御質問ニナリマス通り天災其他ノ危險ニ付テ保險ニ付スル譯デゴザリマス
ケレドモ、政府ガ郵便小包ヲ遞送スル際ニ於テ損害ノアリマシタトキ賠償ヲ
致シマスル其保險タルヤ唯郵便局員ノ疎漏ニ依ッテ其差出人ニ損害ヲ與ヘマ
シタル場合ニ償ヲ致スニ過ギナイコトデアリマス、是レハ他國ノ……外國ノ
例ニ依リマシテモ左様デゴザリマス、其決シテ天災等ノ危イ場合ヲ致マシテ
謂僥倖主義ノタメデハナイノデアリマスカラ餘程他ノ保險ト云フコトト性

ヲ異ニスル譯デゴザリマス、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 他ニ御發言モゴザリマセヌ様デゴザリマスニ依ッテ……

○箕作麟祥君 チョット特別委員長ナリ特別委員デモ宜シウゴザリマスガ質問致シタウゴザリマス、先程委員長カラノ御報告ノ中ニ原案ノ第六條修正ノ第五條第四ニ「本法郵便條例」云々トゴザリマス此郵便條例ヲ削ラレマシタ理由ヲ御述ベニナリマシタケレドモ、ドウモ能ク本員ニハ聽キ取レマセヌガ、郵便條例ト云フ字ハ本法ト云フ字ガアレバ郵便條例ト云フ字ハ含蓄シタル意味デアルト云フコトノ様ニ承ハリマシタ、果シテ然ラバ末ノ原案ノ第十六條第十七條修正ノ第十三條第十四條ニ「本法及施行細則ニ明文ナキ事項ハ郵便條例」云々トアリマシテ郵便條例ト云フ字ガ載ッテ居リマスガドウ云フコトデアリマスカ能ク分リマセヌカラチョット承リタウゴザリマス、

○侯爵黒田長成君 唯今箕作君ヨリノ御質問ノコトハ至極御尤ノコトデ此事ハ委員ニ於テモ大分色ノ説ガゴザリマシタ、併ナガラ結局ノ所原案ノ第十七條ノ明文ニ依リマシテ「本法及施行細則ニ明文ナキ事項ハ郵便條例ヲ準用ス」ト斯ウゴザリマス、夫レ故ニ本法施行細則ニナイコトハ郵便條例ノ規定ヲ當テ依メルト云フコトニナッテ居リマスレバ最早原案第六條ニ郵便條例ノ字ヲ掲ゲマセヌデモ詰マリ廣ク見マスレバ施行細則ニナイコトハ郵便條例ヲ適用スルト云フコトガアリマスルカラ十分分ッテ居ルコトト考ヘマス、夫レ故委員ニ於テ削除スルコトニ致シマシタ此段……

○瀧口吉良君 本員モ一ツ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) チョット申述べマスガ、唯今ノ箕作君ノ御質問ノ如キハ報告ノ後ニ直ニ御質問ニナッテノデゴザリマスカラ、別段御止メ申サナシテ、併ナガラ此條ノ中ニアルコトニ付テ一々御質問ニナッテハ際限ガゴザリマセヌカラ、一條一條ニ付テノ御質問ナラバ二讀會ノ節ニ御譲リニナルコトヲ希望致シマス、……他ニ大體ニ付テノ御議論ガナイト存ジマスニ依ッテ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤノ決ヲ採リマス、第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザリマス、第二讀會ハ規則ニ依リマスト第一讀會ヲ終リマシタ後少クモ二日ヲ經テ開クノデゴザリマス、然ル所ガ此小包郵便法案ハ政府ニ於テモ緊急ト認メテ居ルト云フコトヲ承知致シテ居リマス、依ッテハ是レハ時日ヲ短縮スルト云フ明文ガゴザリマスカラ、時日ヲ短縮シマシテ明日ノ議事日程ニ掲ゲテ第二讀會ヲ開クコトニ致サウト致存ジマス、依ッテ是レハ規則ニ依リマス「議院ニ諮ヒ時日ヲ短縮シ同日ニ開

クコトヲ得」ト云フコトガゴザンスニ依ッテ一應議院ニ御諮ヒ申スノデゴザリマス、時日ヲ短縮スル方ノコトデゴザンスニ依ッテ別段御異議ガゴザリマセテハ明日開クコトニ致シマス、

○子爵平松時厚君 何カ唯今不都合ガゴザイマスレバ兎モ角デアリマスガ一向異議モアリマセヌ様デゴザイマス、貴族院規則第六十九條ニ依ッテ直ニ第二讀會ヲ開クコトニ……三讀會モナンナラ開キタイト存ジマスガ、是レハ別ニ申サウト存ジマス、速ニ二讀會ヲ開キタイト思ヒマス、期日モ一體少ナウゴザイマスルシ法案ヲ議スルモノモ大分アリマスカラ成ルベク是レハ速ニ今日決シタ方ガ宜カラウト考ヘマス、

○侯爵醍醐忠順君 賛成ヲ致シマス、

○村田保君 本員ハ議長ノ御考ノ通り明日第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス、如何トナレバ本員ハ少々修正ヲ致シタイ意見ヲ持ッテ居リマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 御異議ガナケレバ別段起立ニ諮フニモ及バヌト存ジマシタガ、此異議ノ御方モゴザリマスル依ッテ一應起立ニ諮ヒマス、時日ヲ短縮シテ明日第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザリマス、依ッテ是レハ明日開クコトニ相成リマス、次ニ郵便聯合國郵便切手類保護法案、政府提出、第一讀會ノ續キヲ開キマス、特別委員長報告、黒田侯爵、

〔侯爵黒田長成君演壇ニ登ル〕

○侯爵黒田長成君 諸君、本案ハ小包郵便法案ト曩ニ同一委員ニ付託セラレマシタ、其後審査致シマシタ結果ヲ唯今御報道ニ及ビマス、本案ハ理由書ニモアリマスル通り昨年埃太利國ノ維也納ニ於キマシタ開カレマシタル郵便會議ニ於テ郵便聯合國條約ノ中ノ第十八條ト申スモノヲ追加ニナリマシタ、日本モ既ニ此條約ノ中ニ加入シテ居リナガラ今日マデノ所デハ日本ノ郵便切手ヲ保護スル制裁ハ設ケテアリマスカレドモ、マダ外國ノ郵便切手ヲ保護スル所ノ制裁ガ設ケテアリマセヌ、夫レ故ニ外國ニ對シマシタノ義務上是非共是レハ設ケナケレバナラヌモノト委員會ニ於テ一同認メマシタコトデゴザイマス、尙ホ本案字句ノ修正ニ付キマシテハ簡單ニ申述べテ置キマス、第一條「三拾」ノ「拾」ノ字、「貳圓」ノ「貳」ノ字、及「拾圓」ノ「拾」ノ字ハ朱書ノ通り修正致シマシタ、第五條ノ前ニ「附則」ト云フ字ヲ置キマシタハ小包郵便法案ノ原案第十八條ノ前ニ「附則」ト云フ字ガアリマシタカラ其例ニ倣ッテ譯デゴザイマス、以上申上ゲテ置キマス、

○村田保君 此第四條ニ付キマシテ是レモ政府委員ニ質問ヲ致シタウゴザ

イマス、第四條、第一條ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ附ス」ト云フコトガゴザイマスルガ、其第一條ノ罪ト申シマスルモノハ輕罪ノ刑ヲ受テ居リマス、此處ニ特ニ輕罪ノ刑ニ處スルトアリマスガ、或ハ第一條ハ輕罪ノ刑ニ處スルモノアリマス、一體刑法ニ於キマスル輕罪ニ處スルト記載シタル者ハ是レハ中ニ重罪ト輕罪ト兩方アリマスカラ重罪デナイ輕罪ニ處セラレタモノト云フコトデアリマス、唯今ノハ輕罪ノ刑ニ處スルトコトデハ決シテ刑法上ニ於テ輕罪ノ刑ニ處スルト云フ例ハゴザイマス、例ヘテ申シマスル輕罪ノ刑ニ處スルモノデアリマスレバ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ六箇月以上云々トアリマス、茲ニ特ニ一條ハ輕罪ノ刑デアリナガラ輕罪ノ刑ニ處スルトゴザイマス、外ニ重罪ノ刑モアル様ニ見エマ

スガ、是レハ如何ナ趣意デゴザイマスカ其邊ヲ御質問ニ及ビマス、

○政府委員(河津祐之君) 至極御尤ナ御質疑デアリマス、成程刑法ノ例ニ依ッテ刑法ニハ斯ウ書イテアルト云フ積リデ起草致シタモノデアリマシテ重罪ト輕罪ト辨ジテナイ所デハ輕罪ノ刑ニ處スルト云フ文例ハナイト云フコトデゴザイマスレバ起草者ノ誤ト申ヨリ致シ方ハアリマセスガ、強テ之ニ辯明ヲ附シマスレバ第一條ノ罪ヲ犯シテモ輕罪ノ刑ニ處シマセス場合モゴザイマス、之ヲ減輕シテ違輕罪ノ刑ニ處スル場合ガアリマス、強テ輕罪ノ刑ニ處スルト云フコトモ意味ノナイ次第デモナイカト存ジマス、併ナガラ是レハ刑法ノ例ガサウデアリマスレバ則チ是レハ御修正ニナッテモ決シテ異存ノナイ次第デアリマス

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 他ニ御發議モナイト存ジマスニ依ッテ第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス、第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザリマス、次ニ海上衝突豫防法案政府提出第一讀會ノ續キヲ開キマス、特別委員長ノ報告、

〔村田保君演壇ニ登ル〕

○村田保君 此海上衝突豫防法案ノ報告ヲ致シマスル前ニニケ所程誤正ヲ願ヒマス、第七條ノ「二」ト申シマスル所ノ「汽艇ハ本條」トゴザイマス、此「本條」ノ二字ハ衍文デゴザイマス、左様願ヒマス、

〔此時「今ノハ何條デスカ」ト呼ブ者アリ〕

……第七條デゴザイマス、七條ノ「汽艇ハ本條」トアル「本條」ノ二字ガ衍文ダ夫レカラ致シマシテ第九條「乙」ト申シマスル所ノ二項目ノ「本項ニ記載シタ

ル」トゴザイマス」シタル「ヲ」スル」ト誤正ヲ致シマス、諸去ル十二日特別委員ニ付託セラレマシタル海上衝突豫防法案ニ對シマシテ特別委員會ニ於キマシテ審査決了致シマシタル所ノ結果ヲ是レヨリ御報告ニ及ビマス、此法案ハ既ニ昨年本院ニ於キマシテ可決ノ上衆議院ニ廻送ニナリマシタガ同院ハ不幸ニモ解散トナリマシタ故ニ此法案モ共ニ立消エトナリマシタニ依ッテ此度又改メテ本院ニ提出ニナリマシタ譯デゴザイマス、昨年モ本員ヨリ述ベマシタガ此海上衝突豫防法案ハ特ニ日本國ノタメニ設ケタモノデナイ各國ト共同シテ遵奉スルタメニ一昨々年米國華盛頓府ニ於キマシテ六十有餘名ノ委員ヲ二十八箇國ノ政府ヨリ派出ヲ致シ萬國海事會議ト云フモノヲ開キマシテ數日間ノ討議ヲ盡シテ決定メタルモノノ由ニ承リマス、故ニ假令一事タリトモ改正増補ヲナサムトシマスルニハ右ノ二十八箇國ノ政府ニ通牒ヲ致シテ各國ノ同意ヲ得タ上デナケレバ出來ヌコトニナッテ居リマス、シカノミナリマセズ此法案ハ追々實行シテ參リマスル國モゴザリマスル故ニ容易ニ改正ハ出來ヌモノト存ジマス、故ニ昨年モ委員會ハ英文ノ原書ニ照應ヲ致シマシテ翻譯ニ相違ガアルヤ否ヤ又ハ譯語ガ適當ナルヤ否ヤヲ調査ヲ致シマシテ唯文字上ノ修正ヲナシタルマデデゴザリマス、當年モ同様ノコトデゴザリマシテ別ニ新ナル修正ヲ加ヘタト云フコトモゴザリマセズ昨年本院ニ於キマシテ可決ニナリマシタ通り改メタルコトニ委員會ハ決シマシタ故ニ昨年ノ如ク修正ヲ致シテ御報告ヲ仕リマスルデゴザリマス、夫レ故一々此各條ニ就キマシテ修正ニナリマシタ所ノコトハモウ別ニ申上ゲス積リデゴザリマス、唯本法施行期限ガ明治二十五年七月一日トゴザリマシタノデハ明治二十六年一月一日ト修正ヲ致シマシタ、是レハ頒布ガ半年後レマシタ故ニ已ムコトヲ得ヌコトト存ジマス、ドウゾ諸君ニモ左様ドウカ御了解ヲ願ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 本案ノ大體ニ就キマシテ別段御發言モナイト認メマスニ依ッテ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤノ決ヲ採リマス、第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザリマス、次ニ鑛業條例施行期限法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續キヲ開キマス、特別委員長報告、

〔山口尙芳君演壇ニ登ル〕

○山口尙芳君 諸君、私ハ地價特別修正ノ會議ニ與ッテ居リマシタノデ御埃タセヲスル仕宜ニ至ッテ甚ダ恐レ入リマシタガ、此鑛業條例施行期限法律案ニ就キマシテハ第一讀會ニ於テ不肖等調査委員ノ選ニ當リマシテ十分審議討論ヲ盡シマシタル所ノ理由ヲ報告ニ及ビマス、諸委員會ハ不幸ニモ衆議院

提出ノ案トハ反對ノ意見ヲ持ツコトニ決議ヲ致シマシテゴザイマス、衆議院ノ延期ニ決定シマスル所ノ理由ニハ五ノ要點ガゴザイマス、之ヲ逐一ニ不同意ノ廉ヲ各條ニ就キマシテ述べマスレハ數時間ヲ要シマス、夫レ故ニ先ヅ衆議院ヲ要點ト認メマスル所ノ五點中ニモ……五點中ノ重モナル條ニ向ツテ要用ナ部分ヲ述べマシテ諸君ノ御參考ニ供ヘヤウト考ヘマス、採衆議院ノ第一ニ延期ヲセナケレバナラヌト決シマシタル所ノ理由ハ鑛山監督署ヲ設置スルニハ莫大ノ費用ヲ要シテ官吏ノ冗員ヲ増スニ過ギザルモノト云フノガ第一ノ要點ニ舉ゲラレタル理由デゴザイマス、然ルニ鑛山監督署ヲ設ケマスルコトニナリマシタノハ明治初年ノ鑛山營業ノ有様トハ非常ノ違ヒニナツテ居リマス、今日デハ三千有餘ノ借區ガゴザイマス、其試掘ニ於キマシテハ萬以上ニ上リマス、而シテ今歎願者ハ大凡一萬五千ノモノガアルト見テ宜シイ、然ルニ此初メ鑛業條例ヲ制定セラレタル初メニ當リマシテハ僅々ナ借區デアツタノデゴザイマス、夫レ故ニ當時ノ考ハドレ丈ケノコトデ出來テ居ルカト云フ精神ヲ尋ネマスルト、先ヅ鑛山借區ノ歎願ヲ許スト夫レニ就テノ稅ヲ徵收スルコト云フ位ナコトデ利子モナイノデ、夫レカラ段々明治十年ニ進ミマシテ進歩スルニ從ツテ此條章等ノ追加等モアツテ居リマス、然ル所今日ニ至ツテハ一万五千ニモ上ル勢ニナツタノヲ僅カ此鑛山局ノ本省一局デハ支配シ能ハナイ、保護シ能ハナイ、監督シ能ハナイ事情ニ迫ラレタノデゴザイマス、夫レ故ニ固ヨリ入費ハ監督署ヲ設ケルニ就テハ入ルニ違ヒハナイ、役員モ入ルニ違ヒハナイノデゴザイマス、併ナガラ之ヲ保護シ獎勵シ監督スル三ツノ點ハ缺クベキカト云フニ缺カレナイコトデアル、缺カレナイコトデアル以上ハ之ニ應ズル所ノ道ヲ取ラヌケレバナリマセヌ故ニ監督署ヲ設ケルト云フコトガ必要ニナツテ參リマシタノデゴザイマス、夫レニ就テ勿論入費モ要シマス、而シテ見マスルト第一ノ理由トシマスル衆議院ノ議定ニハ唯今申ス通りノ莫大ノ經費ヲ要シテ徒ラニ官吏ノ冗員ヲ増ストゴザイマスガ是レハ實際ノ事實上設ケヌケレバナラヌト云フ此道理ヲ十分ニ穿鑿セズシテ獨リ經費ノ増スト云フコトト官吏ノ増スト云フノガ重モナル點ニ傾イテ居リハセヌカト想像ヲナスノデゴザイマス、然ルニ丁度……繰返シテ申シマスルガ此鑛業ハ我邦ノ產物中ニ於キマシテモサウ下ノ階級ニ下ルモノデハナイノデゴザイマス、益々以テ是レハ繁榮増進スルコトヲ獎メナケレバナラヌ事業デアル、從ツテ保護モセナケレバナラヌ監督モセナケレバナラヌデアル、サスレバ監督署ヲ設ケルト云フコトハ已ムヲ得ヌ理由ニ出テ居リマス、又是レマデノ有様ヲ言ツテ見マスルト一縣縣内ニ一二ノ屬官ヲ置キマシテ鑛業等ノコトニ就キマシテハ誠ニ經驗ハ無論ノコト學術モナイ即チ普通間ニ合ヒノ人ヲ以テ備ヘテアルト言ツテ宜シイ、其人ニ對シテ鑛山局ハ始終應答ヲナシ夫レ丈ケノ處分ヲ

セヌケレバナラヌト云フ譯、所ガ此鑛山局ニ實際苦情或ハ訴ガ實ニ堆キ程アル之ヲ處分シテ參リマスルニ付キマシテハ、縣廳ニ懸合ヒ縣廳モ亦届カヌカラ十分ノ報告ヲ與ヘヌノデアル、夫レガタメニハ鑛業者ガ幾多ノ困難ヲ受ケテ居リマス、遲滯スル……捌キガ遲滯スル、何カ一事件關係ノ事ガ起ツタナラバ半年一年ドコロデハナイ二年モ滯京シテ居ラヌケレバ其事ガ捌ケナイ有様、實際ハ……夫レ等ノ事ニ關係シタ鑛業者ヲ見ルト實ニ憫然ニ堪ヘヌ次第アル、斯ル有様ヲ以テ見マスルトドウシテモ鑛山監督署ヲ設ケルト云フコトハ缺クベカラズト、此委員會ニ於キマシテハ全會一致デ決定セラレタノデゴザイマス、採經費ノコトニ付キマシテハ六箇所ノ監督署ヲ設ケルト云フコトニナツテ居リマス、成ル丈ケ今日ハ國庫ニ於テモ缺クベカラザル必要ノアル時デアルカラ減少ヲセヌケレバナリマセヌ、又官吏モ減少ヲセヌケレバナラヌト斯ウ言ヒマスルト六箇所ヲ先ヅ五箇所ニスルガ宜カラウ、儉謹ヲセサルヤウ、夫レ等ノコトハ是レハ兩院ノ意見デ孰ニナルモ宜シイコトデゴザイマセウケレドモ、マルデ鑛山局一ツデ支配セサルコト云フコトニ付テハ困難、是レガ則チ第一ノ理由ニ對シマシテ委員會ガ此衆議院提出ノ案ニ同意セザル所ノ理由デゴザイマス、第二試掘ノ制ハ鑛業上大イニ弊害アルコト、是レガ衆議院ノ議デゴザイマス、試掘ノ制ハ鑛業上大イニ弊害アルコト、鑛業條例ニ試掘ノ制ヲ用非テ居ル、試掘ノ制ヲ設ケテ置イテハ大イニ鑛業上ニ弊害ガアル、是レ式ケイケナイ、此鑛業條例ヲ廢シテ見レバ即チ現行ノ法律案ニナリマス、現行ノ日本坑法ニナリマス、坑法モ其通りニアル、試掘ノ制ハアルノデゴザイマス、サウスルト此條理ヲ立ツレバ現行ノ日本坑法モ改正ヲセヌケレバナラヌト云フコトニナル、然ルニ今日マデ此試掘ノ制ニ於テ日坑本法ニ試掘ノ制アルニ於テ妨ノアルト云フコトノ論ト云フノハ起ラナイ、夫レデ試掘ノ制ノ違フ所ハ日本坑法ト此鑛業條例トガ違フ所ハ些々タル違ガアルノデゴザイマス、試掘願ノ効力ハ一年限リノモノデアル、併シ理由ガアツテ一年ノ所ニ試掘ガ出來ナイケレバ即チ又其理由ヲ以テ願ヲ繼グ、願繼ニハ唯今マデニ期限ヲ限ツテナイ、日本坑法ハ……此節ノトハ一年ヲ許ストアル、理由ガアレバ一年ヲ許スト云フ年限ニ極マリガアル、ソコデ現行ノ此日本坑法デ見マスルト期限ガナイカラ工部省ノ心ニ依ツテハ三箇月デ無効ニ歸シテモ宜シイノデ、又三年カケテ許シテモ宜シイノデ、五年デモ宜シイノデ、然ルニ此節ノ鑛業ノトキニ於キマシテハ延期ハ一年ニ止ムルト云フコト、シテ見マスルト是レハ利害ガ半スル、若シ過酷ナ工部……農商務大臣鑛山局二人ガアレバ半年ウチニ於テモ開届ケズニ以テ止メサセルコトガ出來ル、併シソナ過酷ナコトハ致シマセヌ、矢張り二三年ハ今日マデハ許シテアル、所ガ是レニ二年ニ限ラレタ、二年ニ限ラレバ試掘ノ制ハ鑛業上

大イニ弊習アリト云フ論理ハ下ラス、餘リ年限ガ短イ、短イカラ一年ノト
ヲ二年ニシテ貰ヒタイ、三年ニ置イテ貰ヒタイト云フコトニ聞エテ居ルガ、
鑛業上ニ大イニ弊習アリト云コトノ論理ハ下サレヌコトデアラウト考ヘマ
ス、是レガ第二點ニ向ッテノ説明デゴザリマス、第三、第三ノ理由ニハ政府ハ
過度ノ干涉ヲナシ鑛業者ハ爲ニ非常ノ煩累ヲ被ルト云フコトデアアル、此條ガ
實業者ニ向ッテハ一番苦痛ヲ感ズル條デゴザリマス、又衆議院ノ決定ニナル
コトモ恐ラクハ五箇條舉ゲテゴザリマスルガ歸スル所ハ第三點ノ過度ノ干涉
ヲナスト云フコトニ止マルデアラウト思フ、日本抗法ト即チ此節ノ鑛業條例
ト違ヒノコトヲ申シ上グレバドレ丈ケノ干涉ヲナスコトニ當ルカ、又干涉ノ
度ハドレ丈ケニ當ッテ居ルカト云フコトモ分明スルデアリマセウ、即チ其條
ヲ朗讀シテ貴聽ニ入レマス、鑛業條例ノ第二十六條ニ

第二十六條 鑛業人ハ毎年ノ鑛業施業案ヲ調製シ其ノ前年十月三十日限其
ノ初年ニ係ルモノハ採掘特許ノ日ヨリ三箇月以内ニ所轄鑛山監督署長ニ
差出シ認可ヲ受クヘシ

前項ノ施業案ニシテ坑内ノ保安ニ害アリ又ハ其ノ鑛區ニ相當スル鑛業ヲ
爲サ、ルモノト認メタルトキハ所轄鑛山監督署長ハ其ノ理由ヲ鑛業人ニ
示シ期限ヲ定メ之ヲ改正セシムヘシ

此條ガ年々此施業案ヲ製シテ十月三十日限リニ施業案ヲ出スト云フコトデ、
是レガ即チ鑛業人ニ對シテハ一ツノ面倒ガ起ッタノデアリマス、現行ノ此法
案ニスレバ面倒ハイラヌト云ヘバ言ハルベキモノデゴザリマス、所デ實ハ是
レ等ノコトト云フモノハ萬事經濟上ニ付テ日本ノ有様ヲ云フト鑛業ハドウ
ナッテ居ルカ、日ノ仕事ハドウ云フ譯ニナッテ居ルカ、計算上ハドウナッテ
居ルカト云フコトヲ顧ミナイト云フ様ナコトガ日本ノ鑛業上或ハ條例ニ係ル
弊習デアアル、此弊習ハ果シテ宜イカ惡シイカト云フコトヲ考ヘヌケレバナリ
マセヌ、又改メテ行カヌケレバナラヌカドウカト云フコトヲ考ヘヌケレバナ
リマセヌ、試ニ不用ニハ屬シマセウガ私ガ歐米諸國ノ此鑛業場ニ參リマシテ
其所ヲ見タ例ヲ一ツ舉ゲマス、ドンナ小イ鑛山デモ又大キナ鑛山ニ行キマ
シテモ之ニ與ッテ日ノ施業ノコトヲ記載スル所ノ人ノ前ニ行クト毎日ノ仕
事ガ顯レル、毎日ノ坑内ノ事ハ此所ニ於テ見ラレル、一目瞭然其前ニ貼ッテ
アル、夫レデヤカラ毎日届ケルト云ハレテ見タ所デ歐羅巴ニ於テハ一向困ラ
ヌ、郵便ニ放リ込ンデモ宜シイ、併シ書ク丈ケハ書カヌケレバナラヌ、ガ一
遍届ラスレバ何寸取ツタト云フコト丈ケデ本サヘヤレバ夫レデモウ濟ムト云
フ有様ニナッテ居ル、實ハ鑛業ヲナスニ付テハ夫レ丈ケノ事ハナクテハナラ
ヌコトデアアル、ソコデ申シテ見マス、之ヲ一ツノ商人ニ喩ヘテ申シマス、一
年中ノ利益ノ計算ハドウ云フ譯ニナッテ居ルカ年度ノ終ニ依ッテ計算ラシテ

見ル、此商人ノ有様ハ稍、此頃ハ其計算ヲスル様ニナッテ來マシタガ夫レト
同ジコトデ大抵凡ソ坑内ノ何番ト云フ番ガゴザリマス、夫レカラ何番ニハ何
斤炭ガ出タト云フコトヲ居ケルト今日ハ何尺先ヘ進ンデ居ルカト云フコトガ
帳面デ直グニ分ル様ニナッテ居リマス、其慣習ヲ一ツ附ケテ行カヌケレバナ
ラヌト云フガ必要デアアルノデアアル、併ナガラ之ヲ直ニスルコトニ於キマシテ
ハ本員等モ人ガ人デゴザリマスルカラ直ニヤレト云フコトヲ勸メルコトハシ
マセヌ、而シテ此事ニ付テ半年毎ニサウ云フコト……一年中ノ事ヲセヌケレ
バナラヌト、此條ニ付テ困ルト云フコトデアッテ見ルト一年ノトラドウカ之
ニ付テハ届ケモ……年期ヲ猶豫シテ吳レト云フカドウカナ宜シイ、セズ
ニ置ケト云フト誠ニ困ッタモノデアアル、全國ノ鑛山局長ト云フ者ガ又之ヲ統
ル、農商務大臣ト云フ者ハ年々自分デ全國ノ鑛業ハ如何ノ有様ニナッテ居ル
カ、如何ノ程ニ進歩ヲナシタカドウカト云フコトガ一目瞭然ニ自分ノ卓ノ上
ニ明瞭ニナランデハ其職掌ト云フモノハ全體勤マルモノデハナイノデアアル、
ソコデ此事ニ付キマシテハドウシテモ其制ヲ設ケヌケレバナラヌト云フ理由
ガ一ツ起ッテ來マス、マー成ル丈ケ簡單ニ……餘リ委シク云フト時間ヲ要シ
マスカラ……夫レガ二十六條デアアル、二十七條ニハ

鑛業人ハ所轄鑛山監督署長ノ認可ヲ受ケタル鑛業施業案ニ依ルニアラサ
レハ採掘ヲ爲スコトヲ得ス

無算考ニ勝手次第第二爰ラ一ツヤッテ爰モヤラウト無算考ニヤッテハ實ハ締リ
ガ付カナイノデアアルニ依ッテ凡ソ此處ヲ是レ丈ケノ仕方ヲスルト云フ目論見
ヲ付ケテ出シナサイト斯ウ云フ取扱、扱之ニ付キマシテモ日本ノ鑛業ニ就テ
不都合ガアル、實業者ニ於テ困ルデアラウト委員一同此事ニ就テ協議ヲ盡シ
タコトデアアル、ト云フモノハ鑛山ノ營業上歐米トハ九デ事情ガ違フノデアアル、
僅カ石炭坑一尺カ一尺五寸借區ヲ願ッテ稼イデ居ルト云フコトデ中ノ設計ヲ
定ムルドコロデナイ、百方宜シキニ從ッテ働カナケレバナラヌ有様デアアルカ
ラ之ヲ同一轍ニサル、ナラ困ルコトデアアラウ、此箇條ニ就テハ衆議院ノ決定
ノ如ク干涉ニ過ギハセヌカト委員ニ於テ懸念致シマシタ、即チ委員ノ決定シ
タ有ノ儘ヲ御報告致シマス、二十八條ノ制ガ又設ケテゴザイマス、

鑛業人鑛業施業案又ハ其ノ改正案ヲ期限内ニ差出サ、ルトキハ農商務大
臣ハ其採掘ノ特許ヲ取消スコトヲ得

臣ハ其採掘ノ特許ヲ取消スコトヲ得
扱此條ニナッテ鑛業施業案又ハ改正案ヲ期限内ニ差出サバルトキハ農商務大
臣ハ其採掘ノ特許ヲ取消スコトヲ得ルトアルカラ直ニ斯ウ云フコトニ付テ直
グニ取上ゲラレハセヌカト是レハ恐怖デアアル、元ト制定ノトキハ餘程注意ガ
アッテ農商務大臣ハ取消スコトモ出來ルト注意シテ法律ハ出來テ居リマス、
是レハ萬々一弊ガアル時分ニ於テハ此條ヲ適用シテ行カナケレバナラヌト云

フ有様ニ示シテ……出來テ居リマスガ、併ナガラサウ輕卒アルト、ドンナ大臣が出來ルカモ知レナイカラ安心ガ出來スト言ヘバ則チスルコトガ出來ル、此三箇條ニ就テ明後日ヨリ施行ヲ延期スル理由ガアルカナイカト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、農商務大臣ハ第一讀會ニ付セラレマシタトキニ大臣ニ於テモ誠ニ此事ニ就テハ不案内デアル又實業社會ヨリ……色々聞ク所ニ據レバ干涉ニ過ル弊ガアリ歎願モアリ哀訴モアル、ソコデニ付テハ不慣レデアルカラ又定見モ附カヌカラ上院ハ固ヨリ實業社會等ヨリ果シテ然リトスルトキハ修正ヲ加ヘルコトニ於テハ少シモ猶豫シナイト斷言ガアッタノハ諸君ノ御承知ノコトデアリマス、夫レカラ此三點ニ向ッテ實業社會ニドウシテモ困難ガ起ラウト云フナラ則チ修正ヲ加ヘマシテモ差支ナイコトデアアル、又修正ノ箇條ハ餘計ノコトデナイ、此事ハ一日議定ニナリマシタ法典トハ趣ヲ異ニシテ居リマス、此一月カラ直ニ施行ニナリマスガ是レハ役所ヲ設ケ其他夫レ夫レ整頓スルニ付テハ此事ニカ、ル間ハ一ツノ事業ガアラウ、唯今マデ苦情ガアッテ何レニ許可シテ宜シイカ何レニ裁判シテ宜シイカ數多アルモノハ農商務省ニ於テ手ガ届カナイカラ……目前ニ迫ッテ居ルガ、ソナコトニ半年位カカリマス、夫レ故ニ此議會ニセヨ當秋ノ議會マデニセヨ兩院ナリ又當局者ニ於テモ注意アルコトデゴザイマスカラ、修正ヲ加ヘラレルコトデゴザイマセウ、是レハ已ムヲ得ズ仕方ガナイ、且ツ又立法者ノ德義ヲ一ツ考ヘテ見ナケレバナラス、行政部ハ立法者ノ制定シタ法律ニ據ッテ運轉シナケレバナラス、此運轉上ノコトニ就テ一昨日アタリモ行政部カラ此爭ヲナサレタノハ誠ニ體ヲ失ッタコトト考ヘル、是レ等ノコトハ無用デアアルガ……則チ是レハ明治二十五年六月一日カラ施行セラル、ノデアルカラ立法者ハ此命令ニ從ッテ、施行シナケレバナラス、若シ怠ッタラ大臣ハ責任ヲ負ハナケレバナラス、夫レデカラ準備ト云フモノハ一月ヨリ手回シセケレバナラス、極其準備ヲシテ居ルトキニ立法者ガ待テ、イカナイト斯ウ云フコトヲ言フハ惡ルイ、是レハ立法者ハ夫レモスル權ガアルカラ惡ルイトハ言ハヌガ併ナガラ德義上立法者ガ考ヘテ見ナケレバナラス、シテ見ルト中途ニ居ル者ヲ電信デ呼ビカヘサヌケレバナラス、而シテ入用ノ主眼ハ唯今申述ベマシタ二十六條二十七條二十八條ニ止マル、之ニ修正ヲ加ヘレバ保護ノ點モ屈キ又立法者ノ德義モ背クコトハナク自ラ行政部ノ運轉モ出來ル、此ニ至ッテ委員ハ決定サレタ、夫レカラ第四、課稅法ハ極メテ不公平ニシテ鑛業ノ發達ヲ妨グルト云フガ一ツノ理由、課稅法ハ極メテ不公平デアアルヤ否ヤ、此鑛業條例ト現行ト比シマスルト委員ハ寧ロ鑛業條例ガ公平ヲ得タモノト判斷ヲ付ケマシタ、ト云フモノハ諸君御承知ノ通りデ御分リ易イ様ニ言ヒマスレバ、百万圓ノ利益アルモノモ一万圓ノ利益アルモノモ五千圓ノ利益アルモノモ一樣ニ稅ヲ負擔セヌナラ又稅法ニ

ナッテ居リマス、ト云フモノハ面積ニ付テ取ル稅ハ……所デ又此所ハ一年二年カ、ッテ著手シテ其鑛物ニ届カヌモノモ百万兩ノ利益ヲ儲ケル者モ同ジ稅ヲ負擔セヌケレバナラスト云フ現行ノ法律デゴザイマス、斯ノ如キモノガ他ノ稅法ニアルヤ否ヤ又之ヲ以テ公平ト云フヤ否ヤト云フコトヲ一ツ考ヘナケレバナラス、ソコデサウ云フ様ナコトガゴザイマスカラシテ鑛物ノ出ル所ノ量ニ付テ百分ノ一ヲ取ル一万兩ハ一万兩五百兩ハ五百兩、百万兩ハ百万兩ト云フ等差ガ付クト云フコトニナッテ來マス、寧ロ是レハ公平デアアル、寧ロドロデハナイ公平ニシタモノデアアル、然シテ輕重ト云フ點ニ就テハ何ニ依ッテ輕重ト云フコトヲ判斷スルカ比例ニ依ッテ輕重ト云フコトヲ取ラヌケレバ判斷ハ付クモノデナイ、極此鑛山稅ノ比例ハ重イトカ輕イトカ云フコトハ他ノ國稅ニ比較シテ輕重ヲ取ラヌケレバナラス、國稅ニ比シテ見タ所ガ獨リ此鑛山稅ノミ過重ノ是レ丈ケノ稅ガカ、リ地租、酒、烟草稅其他一般ノ稅ニ比ベルト餘リ過ギルト云フノデ過重ト云フ様ナ輕重ノ論ガ起ッテ來ル、此事ニ付テハ百分ノ一ト云フコトニ付テハ、其輕重ヲ取ルト云フコトニ付テハ、其輕重ヲ取ルト云フコトハ、他ノ問題デ論ゼヌケレバナラスト考ヘマスル、此輕重論ニ至ッテハ稍々委員ニ於キマシテモドウデアラウト云フ一ツノ辯論ガゴザイマシタ、併ナガラ公平ニテ鑛業ノ發達ヲ妨グルト云フ理由ハナイト斷定ヲ致シマス、夫レデカラ若シ之ニ付テ過重ナリトスレバ過重ナリ、是レ丈ケ注意スレバ宜シイ、夫レカラ第五ニナリマスガ、第五ハ實施シ難ク且ツ不必要ナル條項多キ事、此條項……不必要ナル條項多キ事ト云フ意ヲ調べテ見ルト鑛山監督署ヲ設ケレバ夫レニ對スル簡條ガ入ル、又所謂干涉ノ甚シイト云フ……多クハ夫レニ對スル事情ガアル譯デアリマスカラ鑛山監督署ヲ置カヌト云フコトニ付テ置クト云フ簡條不用ニナル、又干涉カラ云ヘバ夫レヲ取ッテ仕舞ヘバ不用ニナル、併シ此條例ヲ行ハウトスレバ鑛業條例ニアル丈ケノ簡條ハ必要ニナッテ來マス、實施シ難ク且ツ不必要ナル條項多キ事ト云フ理由ハ立タヌ、併ナガラ之ニ付キマシテ警察ノコトガ出マシタガ、是レハ五箇年ノ間猶豫スルト云フコトニナッテ居リマス、右ノ理由ナルヲ以テ委員會ニ於キマシテハ即チ斷行シナケレバナラス猶豫スルコトハナイ、若シ此ニ付キマシテ希望ハ此鑛業ヲ發達スルノガ希望デアアル、又保護ヲ與ヘルト云フガ希望デアアル、其希望ハ則チ當局ガ第一ニ望ム所デアアルカラ之ニ付テ干涉ノタメニ發達ニ障ルト云ヒ稅ガ餘リ高イ……兩院デ斯ノ如キ稅ヲ無稅ニシタイ、即チ今日ハ輸出稅ヲ免ゼラレタイト云フハ殖産上獎勵ノタメデアルト云ヘバ此事ニ就キマシテハ眞ニ必要デアアル、無稅ニシテ獎勵シタイト兩院ノ議然ルベシト決スレバ當局大臣ハ喜ンデ同意シナケレバナラスト考ヘマス、併ナガラ國家ノ……國庫ニ必要ナル簡條ガゴザイマスカラ幾分力之ニ對シテハ考

ヘナケレバナラヌ、デゴザイマスカラ之ヲ今日直ニ延期スルト云フ理由ヲ持
タスト云フコトヲ再應吟味ノ末決定致シマシタカラ右ノ理由ヲ報告致シマ
ス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 一應休憩致シマス、

午後零時十六分休憩

午後一時三十三分開議

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 午前ニ引續キノ會議ヲ開キマス、小畑美稻君、

○國務大臣(河野敏鎌君) 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 農商務大臣、

(國務大臣河野敏鎌君演壇ニ登ル)

○國務大臣(河野敏鎌君) 唯今問題ト相成ツテ居リマスル鑛業條例延期案
ニ對シマシテ報告委員ノ演說ニ依リマシテ本官ハ甚ダ満足致シマシタ譯デゴ
ザリマス、本官ハ是レヨリ簡單ナル、是非今日之ヲ延期スルコトノ出來ナイ大
意ヲ陳ベマシテ諸君ノ御明斷ヲ仰ギマセウト存ジマス、御承知ノ如ク此條例
ハ明治六年頃ヨリ此日本坑法ト云フモノヲ置カレマシテ、サウシテ夫レヲ以
テ今日マデ此管轄支配ノ下ニ同業者ハ支配ヲ受ケテ參ツタ譯デゴザリマス、然
ルニ御案内ノ如ク此鑛業ノ日増シニ發達成長シマスルニ從ヒマシテ、ドウシ
テモ此日本坑法デハ出來ナイト云フコトノ實驗上カラ致シマシテ、夫レ殆
ド十回餘モ此日本坑法ヲ改正スル案ヲ取調ベマシタケレドモ、何分ニモ此事
タルヤ甚ダ複雑ナ事柄デゴザリマスルシ、又種々技術ヲ要シマスル様ナコト
デ容易ニ素人ニハ分リマセヌコトデカラニゴザリマス、夫レ故ニ當任者モ種
々心配ヲ致シマシタ末、遂ニ此鑛業條例ハ其當時ノ實業者ニモ相談ヲ致シマ
シタ上ニ、先ヅ是ヨリ外致シ方ガナイト云フコトデ是レニ極リマシタ次第デ
ゴザリマス、ソコデ今日マデノ此日本坑法トサウシテ明後日ヨリ行ハレマス
ル所ノ鑛業條例トハ何レカ優レト云フコトハ殆ド辯明ヲ要シマスモイト思
ヒマスル位ニ明ニ優等ノモノニ相違ゴザリマセヌ、且ツ此成ル丈ケ當業者ニ
便宜モ與ヘ成ル丈ケ此レ等ノ發達ヲ求メマスルコトハ素ヨリ法律ノ目的デゴ
ザリマス、目的デゴザリマスガ監督獎勵保護ノ如キモノハ……或ハ目的ト云
フコトハ一己私人ノ唯己レ身勝手ノ便宜ヲ本トスルデハナイト云フコトヲ御
注意ヲ願ハナケレバナリマセヌ、即チ法律ノ如キモノハ公益ヲ目的トスル事
柄デゴザリマス、故ニ或ル實業者ニ於キマシテハ不便ヲ感ズルコトハ免レヌ
コトデゴザリマセウ……免レヌカモ知レマセスケレドモ一般ノ公益、國ノ公
益ニ損害ヲ蒙ラセナイ様ニスルト云フコトニ就テハ何ヲスルニ於キマシテモ
素ヨリウチヤツテ置カレヌト云フコトハ今日ノ時期ニ及ンデ居ルコトデゴザ

リマス、夫レデ此法案ガ果シテ實地ニ適スルヤ否ヤト云フコトニ就キマシテ
ハ本官ト雖モ明言ハ出來ヌ……明言スルコトハ出來ヌ、然レドモナクテナラ
ヌカラ自分ノ信ズル丈ケノモノヲ以テ之ヲ施行スルヨリ外ニ致シ方ハナイト
云フコトハ明白ノ事柄デゴザリマス、故ニ今日マデ尙ホ實際ニ二年間ノ實施
ノ猶豫ヲ與ヘマシテ、サウシテ當業者ニモ十分準備ノ餘地ヲ與ヘタ、二年ト
云フコトハ餘リ短カラス日數ト考ヘマス、夫レカラ獨リ實業者ノミナラズ政
府デモ亦是レガ準備ヲ怠ラナカッタコトデアリマス、一年間ノ準備ト云フノ
ハ何カト云フニ色々ゴザリマスケレドモ第一ニ人ガ大事デゴザリマス、唯普
通ノ行政上ト違ヒマシテ一種特種ノモノデゴザリマスカラ是非ニ此鑛業上ニ
明ナル人デナケレバナラズ、準備ハ是レ等ノ人ノ多クヲ要シマスルカラ是レ
等ノ人ノ準備モ致シマシタコトデゴザリマスガ勿論夫レバカリデモアリマセ
ヌ、且ツ此案ニ就キマシテハ如何ニモ急劇ナルニ本官等驚カザルヲ得マセヌ
コトハ今日マデ此鑛業條例ニ就キマシテハ當業者ヨリ……實業者ヨリシテ別
段何等ノコトモナカッタデアリマス、唯大和ノ方ノ一部ノ者ガドウカ暫ク
此延期ヲ願ヒタイト云フタ外ニ一モゴザリマセヌ、且ツ實地ハ明後日ト云
フコトハ明白ナ事柄デゴザリマシテ其他ニハ決シテナカッタノデゴザリマス、
然ルニ此頃頻ニ或ル一部ノ實業者ナドガ何カ運動デモ始メタカノ様ニ聞エマ
スガ實ニ意外ノコトト思ヒマス、就キマシテハ唯今御話申上ゲマシタ通りノ
次第デゴザリマシテ已ニ十分安心シテ準備ヲ致シマシタ、夫レ夫レ百二十名
バカリモ此監督署ニ關係シマスル役人ヲ派遣致シマシテ夫レ夫レ縣廳トノ
間ノ準備ヲ整ヘテ明後日ヨリ始めマスル譯デゴザリマス、斯ノ如キ場合ニ當
ツテ之ヲ延期スルト云フトハ如何ニモ出來マセヌ事情デゴザリマス、夫レモ
何カ實ニ非常ナ事柄デモゴザリマシタナラバ或ハ之ニモ代ヘラレヌト云フ場
合モゴザリマセウガ今日マデ他ノ反對說ヲ聞ケバ夫レ丈ケノ價值ハ少シモゴ
ザリマセヌ、然ラバ之ヲ延期シマスレバ今度ハ何ニ據ルカト云フニ劣等ナル
日本坑法ニ據ルヨリ外ハナイ、斯クマデ準備シ來ツテ既ニ實施同様デゴザリ
マスニ就キマシテハ滿場諸君ニ向ツテ冀ヒマスルノハ此事情ハ十分ニ御推察
ヲ下サレテドウカ此案ノ否決ニナリマスコトヲ冀望致シマス、

(小畑美稻君演壇ニ登ル)

○小畑美稻君 私モ本案ノ特別委員ノ一人デゴザリマシテ本案ノ否決ヲ贊
成スル一人デゴザリマス、委員會ノ御報告ハ委員長山口君ヨリ陳ベラレマシ
タ譯デアリマスカラ私ハ唯一己ノ意見ヲ陳述致シマス、此延期案ハ發議者ヨ
リ理由トシテ五箇條ノ箇條ガ出テ居リマス、是レハ諸君モ御承知デゴザリ
マセウガ、其第一ニ鑛山監督署ヲ設立スルノハ莫大ノ經費ヲ要シ其効ナキコ
トトゴザリマスガ、是レニ對シテ發議者ガ衆議院ノ一讀會ニ於テ演說致サレ

マシタ所ノ速記録ヲ見マスルニ「今日マデハ總テ事務ハ縣廳ニ委託シテ二三ノ屬官ガ取扱ツテ居タ、成程何モ知ラナイ屬官デハ行キマセヌガ之ニ十分ニ注意ヲ加ヘテ知ツタ者ヲ用イテ此事ニ掛ラセレバ、新ニ監督署ヲ設ケテ斯ウスルニ及バヌト云フ見込デゴザリマス」ト云フテゴザリマス、所ガ委員會ニ於テ主務省ノ説明ヲ承ハリマスル……承ハリマスシ雙方比較致シマスルニ此延期案ノ發議者ノ述ベテ居リマスル通り今日マデノ如ク縣廳ニ委託シテ二三ノ屬官ニ取扱ハシテ置イテハイカナイ、十分ニ注意ヲ加ヘテ知ツタ者ヲ用ニヤナラヌト斯ウアリマス、知ツタ者ト云ヘバ是レハ矢張り今日マデ監督署ニ備ヘル如キ技師ヲ用非ニヤナルマイト考ヘマス、所ガ是レハ何ノ點カラ此第一ノ理由ナリトスルカト云フト莫大ナル經費ヲ要スルト云フコトカラシテ此延期ヲ申ス第一ノ理由トシテアリマスガ、主務省ノ演說ヲ承ハリマスルト此監督署ヲ置カズシテ府縣ニ之ヲ任シテカラニ府縣ニ於テ技師ヲ雇ヘバ監督署ヲ設クルヨリモ遙ニ經費ハ多クナルト申スコトデゴザリマス、成程夫レハサウデアラウト私共モ考ヘマス、ガ決シテ今日ノ如クデ宜シイ、縣廳ノ二三ノ屬官ニ任シテヤレバ宜シイト云ヘバ成程監督署デ莫大ノ費用ヲ要スル理由トナリマセウガ、矢張り二三ノ屬官デハイカヌ能ク知ツタ者ヲ用非ナケレバナラヌト云フナラ、矢張り監督署ヲ置カチバナラス、又縣廳ニ技師ヲ置カチバナラヌトナレバ矢張り主務省ノ説ヲ承リマス、三府四十二縣ニ其人ヲ備ヘレバ遙カ費用ガ増スデアラウト云フカラ、是レハドウモ發議者ノ理由ハ理由ニナリマスマイト考ヘマス、夫レカラ又此監督署ヲ置クコトヲ第二ノ大林區署小林區署ヲ設ケル様ナモノデ實際出來マイト斯ウ云フコトヲ云ヒマスルガ、此大林區署小林區署ハ出來ヌト云フコトハ私ハ考ラレマセヌ、農商務省ニ於テ此監督署ト云フモノハ既ニ夫レノ人、唯今大臣ノ御演說ノ通り百何十人備ヘタト云フコトデアルカラ實際決シテ出來マイト云フ論モ是レモ立タザルモノト考ヘマス、第二ハ試掘ノ制ヲ置クガタメニ鑛業ノ發達ヲ妨ゲルコトアリマスルガ、是レハ發議者ノ速記録ヲ見マスルニ此試掘ノ制ト云フモノヲ置クト甚ダ弊ガ出來ルトカ何ト云フコトヲ申シテ居リマスルガ、又主務省ノ説明ヲ承リマスレバ今日ノ如ク鑛業ガ發達シテハドウシテモ此制ヲ設ケネバ取締ガ出來ヌト云フコトデアリマシテ、是レハ私ノ如キ素人ニテハチヨット可否ノ判決ハ出來マセヌガ、第一讀會ノ初ニ於テ主務大臣ノ演說ニモ修正スルコトハ少シモ吝カナラス、實施後ニ於テモ實際ニ於テ惡ルイコトガアレバ何時ニテモ修正スルコト斯ウ言ハレテゴザイマシタガ、民法商法ノ如キ國風慣習ヲ壞ル法案ナレバ實施後ニ修正スルコト云フコトハ決シテ出來マセヌ、既ニ過日ノ問題ニ喋々演說ノアリマシタ通りデゴザイマシタガ、此法案ナドノ如キハ實施ノ後不都合ガアレバ修正ヲ加ヘテ何モ差支ニナラヌ

事柄ト考ヘマスル、デ是レモドウモ本案發議者ノ理由ヲ尤トハ感ジラレマセヌ、第三ノ場合ハ政府ハ過度ノ干涉ヲ爲シ鑛業者ヲシテ非常ナ煩累ヲ被ラシムルトアリマス、今又第二ノ場合ニ少シ申殘シマシタガ可否ノ判決ハ出來マセヌケレドモ、鑛業ノ發達ヲ妨グルコトトアリマス、ドウモ今日農商務省ノ手カラ鑛業ノ發達ヲ妨グルガ如キ法律ハ決シテ施行ハシマイト考ヘルデカラニ、夫レ故是レモ發議者ノ論ガ決シテ延期ノ理由ニナラヌト考ヘル、第三、政府ハ過度ノ干涉ヲ爲シ鑛業者ヲシテ非常ナ煩累ヲ被ラシムト斯ウアリマスガ、是レハ諸君モ衆議院ノ速記録ヲ御承知ニナツテ居リマセウガ、此過度ノ干涉ト云フコトハドウ云フコトカト申シマスルト其速記録ニ「政府ガ過度ノ干涉ヲナシテ鑛業者ハ爲ニ非常ナル煩累ヲ被ラシムルト云フコトハ之ヲ一々申シマスルト九十箇條餘モアリマスカラ其重ナル箇條ニ附テ申シマスルト第十四條ノ如キ若シ鑛山ニ役人ノ點檢ガ必要ト認メテ巡回シタル時ハ其監督署員ノ旅費日當ヲ拂ハセルノ義務ガアルガ之レハ隨分困ツタコトデ是等ハ後ニ弊害ヲ生ズル種子ダラウト思ヒマス、暑クナルト北海道ニ公用ガ出來ルトカ春ニナルト芳野ニ花ガ咲クトキハ京阪地方ニ公用ガアルト云ツテ派遣スルト云フ様ナコトハ是レハ諸君ノ御承知ノコトデアル、多人數ノ人間ノ中ニハ旅費日當ヲ貰ツテ募參リマデシテ來ルト云フ様ナ弊ガ出テ來ル隨分迷惑ナル箇條デアル」ト斯ウ申シテアリマスガ、九十箇條モアル中カラ重ナル箇條ヲ舉ゲルト云ツテ此一箇條舉テ居リマス、夫レデ發議者ノ考ニハ隨分政府ガ過度ノ干涉ト云フコトハ是レガ骨子骨髓ノコトト見テ舉ゲラレタト思ハレマスガ、其鑛業條例ノ十四條ヲ見マスルト決シテシテシテハアリセヌ、諸君モ御承知デゴザイマセウ、十四條ハ鑛山出願人ヨリ出願シテ來タトキニ其鑛山ヲ臨檢セヌナラヌトキ旅費日當ヲ出願人ニ出サシメテサウシテ來タトキニ其鑛山ヲ臨檢セ若シ之ヲ通知書到達ノ日ヨリ十四日以内ニ其旅費日當ヲ出サヌトキハ鑛山出願ハ無効トスルノデ、是レハ何ニモ監督署ノ役人ガ隨意氣儘ニ臨檢シヤウト云フ事柄ハ決シテ出來マセヌカラ、是レハドウモ此骨子骨髓、干涉ノ骨子骨髓トシテ出シテアル事柄ハマルデ發議者ノ法律ノ誤解ト考ヘラレマス、第四ノ場合ニ課稅法ガ極メテ不公平ナルコトトアリマス、サウシテドウ云フ事ヲ發議者ガ言ツテ居ルカト云フニ或ハ鑛山ノ穴ノ口デカラニ發掘シタモノヲ賣ツテ仕舞ヘバ決シテ稅ヲ納ムルコトハナイ様ニナルトカ、或ハ多クノ鑛物ヲ一所ノ賣買ノ直段ヲ以テ夫レヲ比較サル、ト甚ダ困ルトカ何ト云フ様ナコトデアリマス、是レモ素人ニハ分リマセヌケレドモ到底其申シテアル所ハ想像論ニ過ギマセヌト存ジマス、然ルニ主務省ノ説明ヲ承ハルト今日マデノ日本抗法ハ石炭區ハ抗法ハ國稅バカリデ收益ノ餘計アル所モ少ナイ所モ鑛山ノ區域ニ依ツテ稅ヲ立テルコトニナツテ居リマスカラ、五十萬圓收獲ノアル山デモ

五千萬圓收穫ガアル山デモ同シ稅ヲ納メナケレバナラヌコトニナツテ居リマ
スサウデゴザイマスガ、此鑛業條例ニハ此國稅ト云フモノハ其儘ニハ置キ
マシタガ、併ナガラ石炭區三分ノ一ヲ減ジ鑛物區六分ノ一ヲ減ジテサウシテ
別ニ鑛業稅ト云フモノヲ課スルコトニシマシタ、其鑛業稅ト云フモノハ收穫
ノ多少ニ依ッテ賦課スルコトニナリマシタデ、現鑛山三千二百二十九ノ中デ
カラ一箇年一万圓以下收入アル山ハ三千八百八十二アルサウデゴザイマスガ、
此多少山ハ明後日ヨリ實施スル鑛業條例ニナリマスレバ從前ノ半額ノ稅ハ減
ズル様子デゴザイマス、サウシテ收益ノアル鑛山ヨリ餘計納メ收益ノナイ所
ハ納メスト申スカラ不公平デアリマセヌ、洵ニ私等ノ考ヘル所デハ甚タ公
平ナル稅法ニナルト考ヘマス、第五ノ場合ハドウモ是レト申ス廉ハ一向分ッ
テ居リマセヌデ是レハ其理由ニ就テ辯明スル廉モゴザイマス、サウシテ唯此
鑛業條例ハ獨逸ノ翻譯法律デアアル翻譯法律デアアルト云フコトヲ頻リニ申シ
テ居リマスガ、私ノ考ルニ民法商法ノ如キモノハ實ニ其國ノ國風慣習ニ據ラ
ナケレバナラヌモノデアリマス、デ佛蘭西ノ翻譯民法ヲ以テ來テ施行シ獨逸
翻譯商法ヲ以テ來テ施行スルハ即チ忽チ國風ニ反シテ決シテ是レハ出來マ
スマイガ、日本民法ハ實ニ是レマデ杜撰ナコトデアリマシタ故、頻ニ其處ノ
穴ガ崩レ山ガ崩レト云フコトデアリマシタガ、是レハ規則ニ據ッテセヌナ
ラヌコトト存ジマス、サウスレバ十分ニ鑛業ノ開ケテ居ル所ノ規則ニ付テヤ
ラチバナラヌト存ジマス故、是レハドウモ獨逸法ガ宜ケレバ獨逸法ニ從ッテ
ヤラナケレバナラヌト考ヘル、夫レデドウモ延期提出者ノ發議スル所ハ一モ
延期スル理由ガナイト考ヘマス、既ニ明後日ヨリ行ハル、法律デアリマスレ
バ延期ハ否決シテカラ鑛業條例ヲ實施セラレテ、其上デ差岡ガアリ不都合ナ
コトガアリマスレバ其時ハ客カナラズ修正ヲ加ヘルコトデ是レデ十分宜シカ
ラムト考ヘマス、デ諸君此延期ハ否決アラムコトヲ希望致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

谷子爵、

(子爵谷干城君演壇ニ登ル)

○子爵谷干城君 本員ハ即チ此延期案ニ同意ヲ表シマス、然ルニ此延期ノ
理由等ニ至ッテハ餘程反對セザルヲ得ヌ箇條ガアリマス、大體ノ延期ヲシテ
修正ニナリタイト云フコトニ付テハ同意ヲ致ス、抑ニ本員ノ從來懷イテ居リ
マス所ノ考ヨリ致シテ此案ニ反對ヲ致ス、デ曩ニ本員ハ施政ノ方針ト云フ意
見ヲ以テ議員諸君ニ御贊成ヲ仰ギマシタガ不幸ニシテ多數ノ贊成ヲ得マセズ
成立チマセザッタデ此點ヨリシテ反對ヲ……此成立ツコトヲ希望致シマス
ノデ、抑ニ此本員ナドノ考ニハ何分此日本ノ行政ノ組立ハ過大ニ過ギルト云
フ考デアリマス、夫レデ成ルベク行政ノ組立ヲ簡易ニ致シタイ、元々貧乏ノ
國デアアルカラシテハドウゾ簡易ナ組立ニシテ機關ノ廻ル様ニシタイト云フガ

考デアリマス、所ガ此組立ハ日本民法ハ誠ニ不完全ナモノヨリシテ一足飛ニ
完全ナルモノニ移ッテ居リマス、如何ニモ此條例ヲ讀ンデ見マスレバ至極結
構ナモノト存ジマス、決シテ惡ルイコトハアリマセヌガ、今日ノ日本ノ鑛山
ハ成程明治五六年ノ時ニ比ベマスレバ如何ニモ發達致シタニハ相違ゴザリマ
スマイ、併シ眞正ニ成立ッテ居リマス所ノモノヲ數ヘマスレバ決シテサウ數ハ
アルマイト思ヒマス、夫レデ先ヅ今日ノ有様デ申シマスレバ日本ノ鑛山ハ餘
程幼稚ノモノト考ヘル、幼稚ノモノハ直ニ完全ナ機關ヲ設ケテカラニ之ヲ監
督シヤウト云フノデアアルカラシテ云ハバ立派過ギルト考ヘル、夫レデ此發達
ノ順序ニ從ッテ漸々ニ人ヲ増シ漸々ニ完備スルコトハ最モ希フデアリマスガ、
今日此一足飛ノ大イナル組立ハ甚タ面白カラヌト存ズルニ依ッテ、夫レデ之ヲ
延期ヲ致シテ簡易ナ組立ニナリタイト云フガ本員ノ原案ニ贊成スル所以デ
アリマス、固ヨリ此鑛山ノ事業ハ國家事業デ一個人ニ勝手ニヤラシテハナラ
ヌ又勝手ニ堀潰サレテハ困マル、故ニ干涉ハドウシテモ政府デセチバナラヌ、
漫ニサシタナラバドノ様ナ不利益ヲ來タスカモ知レヌカラ、ソコノ所ニハ草
案發議者ト違ッテ居リマス、併ナガラ唯之ヲ此儘ニ行フト云フコトニ付テハ甚
ダ不同意デアリマスカラ延期ノ所ニ贊成ヲ致スノデ、夫レデ先ヅ是レマデ承
ル所ニ依レバ夫レ夫レ縣ニ任セテ縣ノ監督ニ任カシテ居ル、其縣ハ二人或
ハ三人ノ屬官デ其事業ヲ取扱ッテ居ルト斯ウ聞キマシタガ、果シテ屬官ト云
フ者ガ此鑛山ノ事業ニ只管ニ掛ッテ他ノ事務ハ少モセヌカト考ヘテ見マスノ
ニ、ドウモ矢張り他ノ事業ヲ其傍デシヨリハシマイカト思フ、若シ果シテ他ノ
事業ヲ片手間ニシヨルト見ルト元ト百二十何人ト云フ人ガ是レニ掛ッテカラ
ニ成程事ハ随分アリマセウケレドモ、是レマデ屬官デヤツテ居ッテ九十人位ノ
人數デ出來ヨッタモノガ百二十人ノ人ガ掛ッテヤルノデアリマスカラシテハ餘
程暇ナキモノニナラウト思フ、謂ハバ人ガ過ギルト私ハ考ヘル、若シ夫レハ過
ギストシタ所ガ此縣ニアル兩人ノ屬官ヲ集メレバ四十何縣デアルカラ、八九
十人ノ人間ハ不用ナ人間ガ先ヅ出來ル譯デ、夫レ故斯ノ如ク不用ナ人間ヲ有
シテサウシテ斯ノ如ク過大ナル機關ヲ別ニ造ルト云フハ本員ノ甚ダ不贊成ナ
コトデアリマス、故ニ先ヅ以テ此實行ヲ中止シテ置キマシテ、サウシテ此縣
ニアル所ノ八九十人ノ人間ガ入ラチバ其事務ヲ引繼イデ……其人ガ不用ニナ
レバ夫レ止メテサウシテ然ル後ニ別ニ監督署長ヲ置カレタレバ宜カラウ
ト思フ、何ニシロ隨分大キナ組立デアアルカラシテハ私ハ監督署ノ役人ト云フ
モノハ無事ニ苦シム様ニナリハシマイカトソコヲ氣遣ウ、又前ニモ申述ベマ
シタ通り日本國中ノ鑛山ハ如何ニモ澤山アリマス、今承リマスレバ万ヲ以テ
數ヘル程アルト云フコトデアリマスガ、併ナガラ實際ニ行レテ盛ニ往キヨル
所ト云フモノハ決シテサウ數ハアリマセヌ、スレバ此管區ト云フモノヲ六管

ニ割ツテカラニ夫レ夫レ受持タチバナヲヌト云フ程ノコトハアルマイト考ヘ
ル、兎角役所ヲ多クスレバ隨ツテ人モ多クナリ手數モ掛リ面倒ガ餘計ニナル
サウスルト自然ト鑛業者ニモ多少ノ意外ナ所ニ迷惑ハ受ケルト云フコトハ數
ノ免レザル所デアリマス、兎モ角モ是レマデ八九十人ノ人數デ事ノ足ツテ居
タモノガ百二十人ト云フコトニナリ、サウシテ依然トシテ八九十人ノ各縣ノ
屬官ヲ存シテ置クト云フコトハ、本員嘗テ差出シタル所ノ施政ノ方針ノ主義
カラ致シテ如何ニモ不同意ナラザルヲ得ヌデアリマス、臨時ニ八九十人ノ
人數ヲ拵ヘルト云フト同ジコトデアル、夫レ故ニ政府ニ於テハ固ヨリ冗員ヲ
沙汰スルト云フコトハ我々ノ希望通リニヨシ參ラズトモ……是レニハ大イナ
ル不同意ハアルマイト考ヘマス、然ラバ此今マデ扱ツテ居ッタ無益ナ人ハ如
何ガスル、此始末ト云フモノヲ附ケテバ一ツ代ルモノヲ拵ヘテ置イテ後トノ
不用ナモノヲ其儘ニ置クト云フコトハ本員ノ甚ダ不同意ヲ致ス所以デアリマ
ス夫レ故本員ハドコドコマデモ一旦之ヲ延ベラレテ置イテ、サウシテ愈々其
九十餘人ノ……即チ各縣ニアル之ヲ今マデ扱ヒヨッタ者ヲ廢スレバ廢シテ置
イテ然レ後ニ之ヲ實施アルガ宜カラウト思フ、若シ又各縣デ扱ヒ居ルモノガ
鑛山ノ仕事ハ至ツテ少ナクシテ外ニ仕事ヲシテ居ルト云フコトナラバ益々以テ
此百二十餘人ノ人ハ多過ギルト考ヘル、是レガ即チ本員ノ原案ヲ贊成スル所
以デアリマス、諸君篤ト御考ヲ願ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 政府委員西村君、

〔政府委員西村君拾三君演壇ニ登ル〕

○政府委員(西村君拾三君) 唯今谷君ヨリ致シマシテ監督署ノ組織ガ過大ニ
アル、現在地方デ是レマデノ屬官ヲ使ツテ夫レニ事務ヲ掛ケテ置ク以上ハ凡
ソ九十餘ノ人ガアルノニ茲ニ百二十人ノ人ヲ置クト其者ハ不用ニナル姿デア
ル、大體一足飛ノ鑛業條例ハ延期ヲ致シテ置イテ十分ノ修正ヲ加ヘルガ宜イ
ト云フ御説デゴザリマシタガ、鑛業條例ハ實ハ一足飛デハナイト本官ハ考ヘ
ル、如何トナレバ今日鑛山局ニ於キマシテ鑛業條例實施ヲ此六月一日ヨリ仕
ルニ付キマシテハ準備トシテ一昨年ヨリ俸給殘額ノ許ス限リ用井マシテ僱
ハ採用致シテ事務ヲ採ツテ居リマス、夫レハ如何トナレバ此借區ナリ試掘ナリ
ノ出願ト云フモノガ日々ニ増シマシテ一例ヲ舉グレバ明治二十年ハ僅ニ借區
ノ坪數ハ千八百坪デアリマシタガ二十五年ニハ概算ヲ立テマスト一億八千
万坪ニナツテ居リマス即チ十倍ノ殖高ト云ハチバナリマセヌ、夫レカラ借區試
掘ノ箇所ハ一万ニ近イコトデゴザリマス、夫レ故鑛山局ノ事務ハ二十二年ヨ
リ技師ナドガ一兩名デハ進モ仕事ガ取リ切レヌ様ニナリマシタ、サウ致シマ
シテ鑛業條例ヲ本年六月一日ヨリ施行致スコトニナリマスカラ其準備ト致シ
マシテ即チ前段申述ベマス如ク俸給殘餘ノ許ス限リ用井マシテ殆ド百名ニ近

キ僱員ヲ置キマシタ、其僱員モ尋常ノ僱員デハアリマセヌ工科大學ノ別科生
カ若クハ工手學校ノ卒業生トカ、即チ此鑛業條例ニ對シマシテ十分働キヲ爲
シ得ル所ノ人ヲバ僱入レマシテ習練ヲ專ラ致シ傍ラ事務ニ從事致サシテ居リ
マス夫レ故ニ此度鑛山監督署ニ派出シタ吏員ハ都テ此鑛業條例ノ事ヲ取扱フ
ニ付テ極有用ノ人間ト云フテ宜シイ、夫レカラ致シマシテ地方ノ屬官ノ如キ
モ用立ツ者ハ百二十人ノ内ニ幾分カ採用ヲ致シマシタ、現在今日ノ儘デイク
マセヌト申シマスルコトハ即チ地方ノ屬官ハ谷子ノ御説ノ如ク或ハ其鑛業……
鑛山ノコトバカリデゴザリマセヌデ外ノ事ニモ關係シテ居ル者モアラウト
思ヒマス、或ハ土木掛ヨリ兼勤致スコカ地理ノ掛ヨリ兼勤致スコカ云フ姿デア
ラウト思ヒマス、此人ハ一向鑛業ノ事ニハ明ナラヌ人デアリマス、夫レカラ鑛
物ノ存在ヲ證明スルコトハ今日ニ始マッタコトデアリマス、明治二十三年
ノ日本坑法ノ改正カラ鑛物ノ存在ヲ證明ヲセヌナラス、其證明ハ誰レガスル
カト申シマスレバ即チ鑛山ノコトハ一切知リマセヌ村吏ガ證明ヲスルノデゴ
ザイマス、又鑛山ノコトニ明ナラナイ即チ色々掛リヲ持ツテ居リマス兼官ノ屬
官ニ之ヲ取扱フ、斯ノ如ク今日殆ド輸出額モ石炭トモ合セテ一千万圓近イ位
ノ大繁昌ヲ極メテ居リ、全國一億八千万坪數ニ對シテ唯今ノ如キ八百屋主義
ノ屬官ニ之ヲ取扱ハシメルト云フコトハ出來マセヌ、ドウシテモ勢ハ鑛山監
督署ヲ拵ヘチバナリマセヌ、地方デ無駄ナ人ハドウスルカト云フガ、拙者モ地
方長官ヲ奉職シマシタガ、中ニ地方ハ經費切迫デゴザイマシテ、譬ヘバ農商務
省ガ度量衡法ヲ施キマシタトキモ別段經費ハ増シマセヌ、法律勅令ニ依ツテ
漸次地方ノ仕事ハ殖エテ參リマスガ、片ッ方ニ政費節減ヲ漸々減リマス、夫レ
故サウ云フ人ガ餘ルナドト云フコトハ決シテナイ話デゴザイマス、ドウ致シ
マシテモ此鑛山監督署ト云フコトハ譬ヘバ內務省ニ起シテゴザイマス土木監
督署ノ様ナモノト同性質ノモノデゴザイマシテ、即チ道路ノ普請ナリ河ノ普
請ナリ技術ノ當否彼我ノ利害モ彼ノ地方ノ八百屋主義ノ屬官ニハ任セテハ置
カレマセヌ、是ニ於テ監督署ヲ起シマシテ全國六箇所ノ場所ニ於テ夫レ夫レ
技師ガ出張致シマシテ彼我ノ利害ノ關係、地所ノ見分、又技術上ニ於テノ指
圖其他百般ノコトヲシテ居リマス、確カ此經費ハ十二三萬圓位掛ル、今日此處
マデ鑛業ガ發達シタ以上ハ內務省ニ土木監督署ガアル如ク農商務省ニ鑛山監
督署ヲ設ケマセヌト鑛業ノ行政責任ヲ負フコトハ出來マセヌ、決シテ過大ナ
ルモノデモナク一足飛デモナク、今此無數ナル鑛山事業ニ對シテ鑛山監督署
ヲ拵ヘルコトハ適當ノコトト思ヒマス、何卒此邊ヲ御諒察……

○宮本小一君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 宮本君御發議ナレバ他ニ通告者モアリマス、
○宮本小一君 發議デハナイ唯今谷子爵ノコトニ就テ政府委員ニ質問ガ致

シタウゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

宜シウゴザイマス、

○宮本小一君 唯今政府委員ノ辯明デ私ノ疑ハ凡ソ三分一ハ分リマシタガマダ少シ分リマセヌ所ガアリマスカラ政府委員ノ辯明ヲ煩ハシマス、其地方ノ諸官吏デハ其何分用ガ纏ラヌ專門ノ技師デ大學校ノ卒業生ナドヲ使ッテイカチバナラヌト云フコトハ御尤ノ御説ト存ジマス、是レハサウデナケレバナラヌ、鑛山ノコトヲ分ラナイ所ノ地方ノ屬官位ニハ出來ナイト云フコトハ辯明ヲ待チマセヌ、谷君ノ説ハ恐ラクハ無理デアラウト思ヒマス、夫レハ唯今ノ御辯明デ分ル、又、大林區署ト云フモノガ農商務省ニゴザイマスルシ、内務省ノ土木監督署、大藏省ノ收稅部……大分直轄ニ出ル例ガゴザイマス、是レモ據ガナイコトト存ジマスルガ、唯今此中デ喧マシイノハ費用ノ點デゴザイマス、費用ノ點ハ委員ナドハ能ク御承知デゴザイマセウガ本員ナドハ委シク承リマセヌ、先ヅ其監督署ト云フモノハ日本國ニ何箇所アルノデゴザイマス、六箇所ノ様ニモ聞キマシタガ箇所ハ確ニ聞キタウゴザイマス、夫レカラ又一箇所ノ役所ノ費用ハ凡ソドノ位……夫レカラ百二十三人ノ官員ノ月給ヲ唯今チヨット伺ッタ様デゴザイマスケレドモ、ドウモ分リマセヌガ夫レハ總メマシタナレバ幾ラ位ニナリマス、又一府縣ノ役人ヲ三人ト見テモ四十縣アレバ三四ノ百二十人位ハ廢スルト見ナケレバナラヌガ、夫レハ府縣ハ府縣デ用ガアルカラ中ハ廢スル譯ニハ參リマスマイガ、詰マル所百二十三人ノ人ガ此處デ餘計ニ出來マスガ其百二十三人程ノ人員ノ俸給ト申シマスルモノハドノ位デゴザイマス、定メテ大キナモノデゴザイマセウ、夫レヲ伺ッテ置キタウゴザイマス、夫レカラコンダ百分ノ一デ鑛業稅ヲ取ラレマスト豫算デドノ位鑛業稅ガ道入リマス、夫レカラ借區ノ方ガ半分減ルト申シマシタガ、夫レヲ差引キマスドノ位減リマシタドノ位ノ高ニナリマス、夫レガ、餘計ニ出來レバ夫レ丈ケ成ルベク此事モ勘辦シナケレバナラナイト思ヒマス、或ハ滿場ノ諸君ノ中デモコ、ラノ御考モゴザイマセウ、本員ノ問ヒマスノハ必シモ不必要トモ存ジマセヌ一應辯明ヲ請ヒマス、

(政府委員西村拾三君演壇ニ登ル)

○政府委員(西村拾三君)

大分算數ニ關係シタコトデゴザイマスカラ精細ノコトハ御答ガ出來マセヌデゴザイマスガ、監督署ノ箇所大體ノ費用丈ケ位ハ御答ガ出來ルデゴザイマス、監督署ノ箇所ハ全國六箇所デ支署ガ二箇所……場所ヲ御尋ナレバ申上ゲテモ宜シウゴザイマス、夫レカラ或ハ福岡監督署ノ如キハ大層鑛山ノ多イ所デゴザイマス、サウ云フ所ニハ署長ナドト云フ所ノ人ハ變リハゴザイマセヌガ、例ヘバ一署ニ一人置ク所ヲ二人置キマス、夫レカラ技師ナリ書記ナリサウ云フ所ニハ澤山置キマス、夫レカラ事ノ少シ閑

ナ所ハ少ナクシテアル、夫レカラ全國一箇所ニ就テドレ丈ケト云フ經費ハ此所デ御返辭ガ出來マセヌガ、全體ニ對シテハ十二万何千圓ト心得テ居リマス、之ヲ一箇所ニ割當テマスレバ二万圓程宛ノ經費ニナリマス、夫レカラ鑛業稅ノコトデゴザイマスガ鑛業稅ハ確カ概算ノ調ガ十何千圓ダト云フコトニ記憶シテ居リマス、夫レカラ鑛區ノ稅ガ八万圓雙方合セテ二十万圓足ラズノ積リデゴザイマス、然ルニ是レマデノ鑛區稅ト申シマスモノハ九万何千圓ダト思ヒマス、差引キ致シマシテ倍程ニ殖エタ勘定ト存ジマス、夫レカラ又モウ一ツ何カ屬官ノ明イタノハドウスルカト云フ様ナ御尋チガアリマシタ……

(此時宮本小一君總體ノ俸給デスト述フ)

○宮本小一君 技術高等官ハ……

○政府委員(西村拾三君)

唯今ノ監督署ニ對シテデスカ、

○宮本小一君 左様、

○政府委員(西村拾三君)

監督署ノ署長ガ六人技師ガ十名ト思フテ居リマス、十名ト云フヤツハ即チ福岡ノ様ナ所ハ二人位配置致シマシタカラ署長トハ伴フテ居リマセヌ、其邊ノ委シイコトハ御承知アリタイト云フコトデアリマスレバ是レカラ農商務省マデ人ヲ走セマシテ取寄セテモ宜シウゴザイマスガ、大體ノ御答ハ是レデ宜シカラウト考ヘマス、

(古市公威君演壇ニ登ル)

○古市公威君 私モ委員ノ一人デ即チ此法案ハ第二讀會ヲ開カズニ廢棄セラレムコトヲ希望致シマス、何モ大シタ反對モナイ様デアリマスカラモウ述ベルコトモアリマセヌガ、前ノ委員長ノ報告及小畑君ノ演説ニ對シテ聊カ補フテ置キマス、其前ニ本案贊成ノ谷子爵ノ御論ガアリマシタガ是レハ別ニ辯駁ヲ要セヌダラウト思ヒマス、既ニ政府委員モ答辯ヲ致シマスシサウシテ少シ問題外デハナイカト思ハレル、谷子爵ノ反對ノ説ハ、鑛山監督署ノ組織ニ關係スルコトデ鑛山監督ノ必要ハ論者自ラ認メテ居ル様デゴザイマス、既ニ其鑛山監督署ノ官制ナルモノハ昨年十一月ニ勅令二百十四號デ發布セラレテ本年ノ四月一日カラ實施シテ居ルノデ、鑛山監督署ノ官制ナルモノト夫レカラ監督署ノ必要ト云フコトニ就テハ段々述ベタイコトモアリマス、他日此論ノ起ル折モアラウカト思ヒマス、今監督署ノ必要ヲ唱ヘタ御方モアリマセヌカラ是レハ除キマス、委員長及小畑君ノ御演説ニ對シテ聊カ補フト申シマスルノハ試掘ノコトデ、試掘ガ延期ノ理由ニナッテ居ル、是レハ理由ニナルベキモノデナイ、試掘ノ制ト云フモノガ日本抗法ニ認メテアッテ而シテ

日本坑法ト鑛業條例トノ違ヒハドウカト云フト鑛業條例ノ方ガ試掘反對論者ニ向ッテハ餘程ヨクナッテ居ル、日本坑法デハ延期ガ幾ラデモ出來ル、試掘ノ……鑛業條例ノ方デハ一年許シテ猶ホ一年丈ケハ延期ヲ許スコトガ出來ル、夫レヨリ外ハ許サス、其試掘ノコトニ付テハ餘程専門ノ人ノ中ニモ論ガアルダラウト思ヒマス、本員モ此處デ明ニ試掘ガ宜イモノダトカ惡ルイモノダトカ斷言スルコトハ望ミマセズ位ニ是レハ論ガアリマス、他日又若シ鑛業條例ノ修正デモスル必要ガアツタトキニハ又本員モ意見ヲ述ベルコトガアラウト思ヒマス、今日ハ斷言スル必要モアリマセムカラ述ベマセズ、試掘ノ宜イ惡ルイト云フコトハ別問題ニシテ、何シロ反對者ハ試掘ハ嫌ヒ……即チ本案贊成者ハ試掘ガ嫌ヒダト云フ、其試掘ノ制限ガ……無制限ノ試掘デ日本坑法デ許シタモノヲ鑛業條例デハ夫レニ制限ヲ附ケタカラ試掘又對論者ハ是レハ結構ナ條例ト云ハナケレバナラス、デ、ドウシテ此日本坑法ハ鑛業條例ニ代ハルンダガ此際ニハ試掘ハ止メテ欲シイカラ己レハ望マスト云フデヤラウ、我々ハ今マデ無制限ノモノガ鑛業條例ニテ制限ガ立ツ夫レカラ後ニ至ッテ制限ガナクナルト云ッテ二段ニ分ケテカラニ今ヨリ反覆討論シタ所ガ明後日ヨリ實施スルモノニ對シテ決シテ延期ノ理由トスルニハ足ラヌモノデアラウト思ヒマス、夫レカラモウ一ツ補ッテ置キマスルコトハ、施業案、是レモ日本坑法ト鑛業條例ヲ比ベテ見ルト鑛業條例ノ方ガ餘程善イニ違ヒナイ、施業案トカ云フノハ名ハ日本坑法ニアリマセズガ日本坑法ノ第二十款ニ「通例開坑又ハ廢坑ヲ採製スルニモ一年間ノ事業ハ地面五百坪ノ下ニ就テ壯健ナル一夫三百日ヲ以テ成セル程ノ工數ヨリ減スヘカラス若シ之ニ背ク者實ニ百万免レ難ク妨碍判然タルニアラスハ其業ヲ禁止スヘシ」是レハ日本坑法デス、此法ヲギウト施行シタラ餘程止メサセラル者ガアル、チヨット先立ッテ聞キマシタガ三池ノ炭山ガ此二十款通りニ施行シヤウト云フニハ地ノ下ニ三万八千人ノ工夫ヲ使ハヌナラス、相當ノ理由ガナクテ之ヲ減ジタラ鑛業ヲ停止スル……夫レニ反シテ此喧マシイ二十六條……鑛業條例ノ二十六條……讀ミ上ゲルノハ略シマセウ、要スルニ一年ノ計畫ヲシロト夫レデ其計畫ガ宜シクナケレバ所轄鑛山監督署長ハ其理由ヲ鑛業人ニ示シ期限ヲ定メテ之ニ理由ヲ示シテサウシテ其二十八條ニ至ッテ「改正案ヲ期限内ニ差出サ、ルトキハ農商務大臣ハ其探掘ノ特許ヲ取消スコトヲ得」トゴザリマス、サウシテ三十條ニ至ッテ二十日以内ニ行政裁判所ニ出訴スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、是レヲ彼ノ日本坑法ノ二十款ト比ベテ御覽ナサイ、其寬嚴ノ度ハ大變ナモノデス、或ハ山ノ……鑛脈ニハ癖ガアツテ斷層ニ出逢フタトキニハ、チヨット方向ヲ變ヘルニモ許可ヲ得チバナラス、大變ニ施業案ヲムヅカシク執ッテ居ルガ、決シテソナナモノデハアルマイト思フンデス、施業案ノ雛形ナゾラ

見マスルト一ノ鑛業者トシテ此位ノコトヲ極メテ置クノハ當リ前ノコトデアリマスガ、大マカノモノデアアル、然ルヲ此施業案ニ對シテ此法案ヲ延期シヤウト云フ……此鑛業條例ノ施行ヲ延期シヤウト云フコトハ毫モ理由ノナイコトト本員ハ存ジマス、其他鑛業稅借區稅ノ事、夫レカラ是レハ既ニ委員長小畑君ヨリ述ベラレマシタカラ、私ハ此處デハ別ニ辯明ヲ要シマセズ、要スルニ明後日カラ實施シヤウト云フ法律ヲ今日議決シタ所ガ明日一日ヨリ外ナイ、御裁可ヲ仰グニハ斯ノ如キコトヲシテ此鑛業條例ノ實施ヲ止メヤウト云フニハ非常ノ理由ガナケレバナラス、所ガ本員ノ見ル所デハ此既ニ斯ノ如キ害ガアルト云フノハ本員ハ害トハ見ナイ、後ニ修正案デモ出レバ隨分本員モ反對スベキ廉ガアル、谷子爵モ此理由ニハ反對スベキ廉ガアルト云ハレタ、假ニ尤ト見タ所デ修正案ヲ提出スルニ何ノ妨ガアル、既得權ヲドウスルトカ何トカ云フテ多少ノ不便ハゴザリマセウガ、夫レヲ以テ明後日ヨリ實施スル鑛業條例ノ實施期限ヲ延期スルト云フコトハ決シテ許サヌコトト本員ハ存ジマス、一言ヲ述ベテ諸君ノ御參考ニ供ヘマス、

○小原重哉君 議長……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 小原君ハ御發言デゴザリマスカ、

○小原重哉君 イヤ規則ニ依リ討論終結ヲ求メタイノデゴザリマス、

○松本鼎君 贊成、

○小原重哉君 御承知下サリマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 唯今小原君ヨリ討論終結ノ動議ヲ提出ニナリマシタ、贊成ガゴザイマスニ依ッテ決ヲ採リマス、小原君ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザイマス、次ニ本案ノ決ヲ採リマス、是レハ特別委員長ノ否決ノ報告ニ拘ラズ原案ノ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤト云フコトニ就テ決ヲ採リマスノデゴザイマス、

○子爵内藤政共君 是レハ斷行論者ハ之ニ立チマセズデ座ッテ居リマス所デ否決ト云フコトニナルダラウト思ヒマスガ夫レデ宜シウゴザイマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 即チ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤノ決ヲ採リマスノデ……

○子爵岡部長職君 且ツドウゾ二讀會ヲ開クベキヤ否ノ決ヲ御採リナリマス前ニモウ一應二讀會ヲ開クコトニナレバ斯様ト云フ御説明ヲ願ヒタイ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ諸君御承知ノ筈デ別段辯ズルニハ及ブマイト存ジマス……本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 少數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 少數デゴザイマス、依ッテ本案ノ第二讀會ハ開クベカラズ、即チ廢棄スルモノト決シマシタ、次ニ伯爵壬生基修君伯爵島津忠亮君伯爵大村純雄君ノ議員資格ニ對スル異議ノ件ノ會議ヲ開キマス、
○男爵伊達宗敦君 チョット分リ兼テマシタガ、今ノ宣告ハ議員資格ノ異議ノ申立ニ就テノ會議デゴリマスカ、

(左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ此ニ載録ス)

議員資格ニ對スル異議申立議決報告書

本訴ハ原告人子爵大河内正質子爵青山幸宜男爵千家尊福ヨリ被告人貴族院議員伯爵壬生基修同伯爵島津忠亮同伯爵大村純雄ノ議員資格ニ對シ異議ヲ申立ツルモノニ係ル之ヲ審按スルニ

第一條 事實及原告ノ辯論

原告等ハ被告等ノ明治二十四年四月二十三日子爵ヨリ伯爵ニ陸叙セラレタル事實ヲ舉ケ其ノ證據トシテ明治二十四年四月二十四日官報第二千三百四十二號抄ヲ提出シ且ツ異議申立ノ理由ヲ陳辯シテ曰ク被告等ハ子爵タルノ日同爵ノ互選ニ依リ議員ニ當選シタルモノナレハ伯爵ニ陸叙ノ當時ニ於テ其議員ノ資格ハ消滅シタルコト論ヲ待タス然ルニ仍ホ議席ニ列スルヲ以テ貴族院議員資格及選舉爭訟判決規則第十五條ニ因リ其資格ニ對シ異議ヲ申立ツト

各被告ニ於テハ原告等ガ列舉スル事實及異議申立ノ理由ヲ認諾シ且ツ答辯シテ曰ク各被告ハ明治二十四年四月二十三日伯爵ニ陸叙セラレタルト同時ニ子爵議員タルノ資格ハ消滅セリト確信セリ云々ト

第二條 議決ノ理由

本訴ノ要點ハ同爵中ヨリ互選セラレタル議員陸叙セラル、トキハ其議員ノ資格消滅スルヤ否ニアリ

法律規則ノ明文ヲ審查スルニ伯爵子爵議員ニシテ陸叙セラレタルトキハ其ノ議員タルノ資格消滅スルヤ否ノ條項ナシ然レトモ貴族院令第一條ハ貴族院ハ第一皇族第二公侯爵第三伯爵男爵第四勅選議員第五多額納稅議員ヲ以テ組織スルヲ規定シ而シテ其第三伯爵子爵議員ハ各其同爵中ヨリ互選セラレタルモノトス然ラハ則チ男爵ヨリ選出セラレタル議員陸叙シテ子爵トナリ子爵ヨリ選出セラレタル議員陸叙シテ伯爵トナレハ既ニ男爵議員タルヘカラス又子爵議員タルヘカラス是レ素其男爵タルノ故ヲ以テ選ハレ其子爵タルノ故ヲ以テ舉ラレ貴族院議員タルノ資格ヲ保有シタル者ナレハナリ若シ夫レ陸叙セラル、モ議員タルノ資格ヲ失フコトナシトセハ一朝爵ヲ禡ハ

ル、者モ亦議員タル資格ヲ失ハスト云フニ至ラン其貴族院令第一條第三ニ牴觸スルコト論ヲ待タス果シテ然ラハ被告等ハ明治二十四年四月二十三日子爵ヨリ伯爵ニ陸叙セラレタルト同時ニ其議員ノ資格ハ消滅シタルモノタルヤ明ナリ

第三條 判決

右ノ理由ナルニ依リ被告貴族院議員伯爵壬生基修同伯爵島津忠亮同伯爵大村純雄ハ伯爵ニ陸叙セラレタルトキニ於テ其子爵議員ノ資格ハ消滅シタルモノトス

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

議事日程ノ順序ノ通りデゴザイマス、此會議ハ即チ法律案ト異ナルモノデゴザイマスニ依ッテ三讀會ノ順序ヲ經ルモノデハゴザリマセス、此段ヲ念ノタメ申上ゲテ置キマス、是レハ前例モゴザリマスシ隨分長ウゴザイマスニ依テ別段朗讀ハ致サセマセス、資格審査委員長ノ報告……小畑君、

「小畑美稻君演壇ニ登ル」

○小畑美稻君 本案ニ就キマシテ資格審査委員會ノ御報告ヲ申上ゲマス、子爵大河内正質君外二名ヨリ伯爵壬生基修君外二名ニ係リ子爵議員ノ資格ニ對スル異議ノ申立ガアリマシタニ就キマシテ被告壬生基修君外二名ニ答辯ヲ達シマシタル處、壬生君ヨリ子爵議員ノ資格ハ明治二十四年四月二十三日陸叙ノ日ヨリ消滅セリト自認致候然ルニ未タ除名不相成候ニ附キ順次ヲ以テ示諭可有之候ト沙汰相待候ナリトノ答辯ガ出マシタ、外二名モ文意ニ小異ハアリマスルガ、子爵議員ノ資格消滅ハ自信セラレテ居リマス、依ッテ委員會ハ本月十六日同二十五日同二十六日同二十七日ニ委員會ヲ開キマシテ反覆審査ヲ遂ゲマシタル上諸君ヘ御配付ニ相成ッテ居リマスル判決書ノ通り委員會ハ全會一致ヲ以テ議決致シテゴザリマス、右議決ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、然ルニ此理由ハ島津君ガ訴狀ニ載セテ誠ニ明瞭デゴザイマスカラ諸君モ御承知デアラウト存ジマス、夫レヲ搔イ摘ンデ短簡ニ申上ゲマス、貴族院令第一條ニ第一、皇族、第二、公侯爵、第三、伯爵男爵、第四、國家ニ勲勞アル者又ハ學識アル者ヨリ勅任セラレタル者、第五、多額ノ直接國稅ヲ納ムル者ノ中ヨリ互選セラレタル者ト規定シテゴザイマス、其伯爵子爵議員、又同上第三ニ各其同爵中ヨリ選舉セラレタル者トアリマスレバ、伯爵議員ハ其伯爵中ヨリ選舉セラレタル伯爵議員デアル、子爵議員ハ其子爵中ヨリ選舉セラレタル子爵議員デアル、男爵議員ハ其男爵中ヨリ選舉セラレタル男爵議員デアル、是レハ判明デゴザイマセウ、然レバ其男爵ヨリ選出セラレタル議員ガ陸叙シテ子爵トナリマスレバ男爵議員ハ消滅シ、子爵中ヨリ選出セラレタル議員ガ陸叙シテ伯爵トナリマスレバ子爵議員ハ消滅スルコトハ明デアリマセウト存

ジマス、何トナレバ素ト其男爵タルノ故ヲ以テ男爵中ヨリ選バ素ト其子爵タルノ故ヲ以テ子爵中ヨリ選バレテ貴族院議員タルノ資格ヲ保有シタル故デアリマセウ、若シ之ヲ陞爵セラル、モ尙ホ子爵議員タルノ資格ヲ失ハヌモノト申シマスレバ、一朝爵ヲ褫ハル、者モ亦議員ノ資格ヲ失ハヌト云フ道理ニ至リマセウ、是レヲ略易キ例ヲ以テ申シマスレバ、伯爵議員ニシテ侯爵ニ陞叙セラルレバ貴族院令第一條ノ第二項ニ依リマシテ侯爵ハ世襲ノ議員資格ヲ保有セラレマス、然ルニ尙ホ陞爵後モ伯爵議員ノ資格ヲ失ハヌト云フコトニナレバ一人ニシテ兩爵議員ノ資格アル者ト申スニ至リマス、是レデハ貴族院令第一條ニ牴觸スルデハアリマス、是レニテ陞爵スレバ前爵ニ選バレタル議員ノ資格ノ消滅スルコト云フコトハ御分リニナリマセウト存ジマス、然ルニ貴族院令第四條ニ「伯子男爵ヲ有スル者ニシテ滿二十五歳ニ達シ各其同爵ノ選ニ當リタル者ハ七箇年ノ任期ヲ以テ議員タルヘシ」ト任期ヲ定メテアリマス、又第十條ニ爵ノ異動ノコトヲ掲ゲテアリマセウヨリ同條ニ記載シタル除名ノ場合ノ外ハ第四條ニ規定シタル任期中ハ必ズ其位列ヲ保有スルモノデアルト云フ論ガアルカト承リマス、是レハ伯子男爵ノ議員タル基由ヲ詳ニセザルヨリ生ズルノ謬ト存ジマス、何トナレバ素ト公侯伯子男タル者ハ其公侯伯子男タル間ハ公侯伯子男トシテ當然議員タルノ權利ヲ有スルモノデアリマス、之ニ反シテ公侯伯子男ニシテ爵ニ異動ガアリマスレバ其公侯伯子男トシテ有シタル議員ノ權利ハ當然消滅セザルヲ得マセウト存ジマス、果シテ然ラバ第四條ニ規定シタル所ノ七年ノ任期ハ絕對的ノ任期ニアラズシテ爵ノ繼續スル限内ニ於テ定メタル任期ナルコトハ明ナコトデゴザイマセウ、又同第十條ニ於テ爵ノ異動ノ場合ヲ明言セザルコトハ法理ノ當然ニシテ明言ヲ須非ザルコトハ猶ホ議員ノ死亡スルコトキハ議員ノ位列ヲ失フコトヲ明言スルノ必要ナキト同様ノコトデアラウト存ジマス、尙ホ私ノ説明ノ届キマセウ所ハ外ノ委員諸君ヨリ御説明ガアリマセウガ、諸君何卒本案ニ御賛成アツテ速ニ可決相成ラムコトヲ希望致シマス、

〔侯爵醍醐忠順君發言ヲ求ム〕

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

通告者ガゴザイマスガ……

○侯爵醍醐忠順君

本員ハ四箇條特別委員長ニ質疑ガ致シタイ、其質疑ノ上デ一言……誠ニ一言意見ヲ陳述……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

御意見ヲ御述ベニナリマスナラバ通告者ガゴザイマスニ依ッテ別ニ御述ベニナルコトヲ希望致シマス、

○侯爵醍醐忠順君

是レハ特別委員長ニ御尋子申ス件カ、又ハ原告被告人ガアレバ其人ニ御尋子申ス件カハ少シ辯ジ兼子マスルガ、何分被告人原告人其人ニハ相成ラス譯、特別委員長サンハ元々此理ヲ篤ト御研究ノコトデ假ニ

委員長サンニ對シテ少シ御質疑ヲ致シタイ、議員權ノ得喪ガ重キヤ、爵ノ變遷ガ重キヤ、是レガ一箇條、若シ多額納稅議員華族ニ列セラレ授爵アレバ資格如何、是レガ一箇條、貴族院第一條第三項伯子男爵中權利ナルヤ、權利ニ差等アルヤ、是レガ一箇條、罪ナクシテ奪爵アルベキ理ナシ、有罪ノ引例ヲ陞爵ノ榮ニ充ツルハ理ニ適スルヤ理ニ適セザルヤ如何、此四箇條ヲ……

○小畑美稻君 第一、第二、第三ノ醍醐侯爵ノ御質問ハ審査委員長ニ於テ御答ヲ致シマス筋デハナイト考ヘマス、デ御答ハ致シマセウ、又此判決……第四ノ御質問ハ此判決中有罪ノ引例ヲ陞爵ノ榮ニ充ツルハ理ニ適スルヤ否ヤト云フ御尋デゴザイマスガ、是レ亦ドウモ特別委員ガ……資格審査委員ガ御答ヲ申シンデナイト考ヘマス、外ニ御質問ガゴザイマスレバ壇上ニ居ル中ニ諸君御質問ヲ請ヒマス、

○公爵近衛篤磨君

私モ質問ガゴザイマスガ、併シ委員長ニ對シテノ質問デハナイノデス、後ニ致シマセウカ、唯今デ宜シウゴザイマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

委員長ニ對シテノ御質問デナイト申ストドウ云フ御質問デアリマスカ、

○公爵近衛篤磨君

私ハ選舉管理者ニ質問ヲ致シタイ、選舉管理者ハ茲ニ居ラレマセウカ其立會ニナツタ所ノ松浦大原並ニ中川ノ三伯爵ノ中ニ質問ヲ致シタイノデ、宜シウゴザイマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

宜シウゴザイマス、

〔此時小畑美稻君壇下ル〕

○公爵近衛篤磨君

三君ニ御尋ネ申シマスルガ昨年九月二十五日ニ補關選舉ガゴザイマシタ時分ニ其時ノ御宣告ハドウアツタカ存ジマセウガ、翌日ニ十六日ノ張出シニ島津忠亮壬生基修ノ投票ハ陞爵ノ後子爵議員ノ資格未タ消滅セザルニ依リ伯爵議員ノ選舉ハ重複ト認ムルヲ以テ無効トス」斯ウゴザイマス、夫レカラ又二十九日ニナツテ張出シガ變リマシタ、「伯爵壬生基修ハ一票島津忠亮ハ三十票ノ投票ヲ得タルモ既ニ子爵選出ノ議員タルノ故ヲ以テ其投票ハ無効トス」斯ウニ様ニナツテ居リマス、ドチラガ正當ノモノデアルト云フコトヲ承リタイ、

○伯爵松浦詮君

是レデ御答致シテ宜シウゴザイマスガ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

宜シウゴザイマス、

○伯爵松浦詮君

後日ニ張出シマシタモノヲ以テ正當ノモノトシマス、

○公爵近衛篤磨君

モウ一箇條質問ガゴザイマス、島津伯爵ハ選舉ノ當時三十票ノ得票ガゴザイマシテ酒井伯ハ二十九票デゴザイマスカラ島津伯ガ一票ノ多數デゴザイマシタ、然ルニ選舉管理者ハ島津伯ノ三十票ノ投票ヲ無効ト認メラレマシタ譯デアリマスガ、其無効トシタ理由ハドウ云フ譯デアリマ

シタカ夫レヲ承リタイ、
○菊池大麓君 唯今ノ様ナ御質問ガ此議場デ出マシテモ差支ナイデアリマスカ、

〔此時公爵近衛篤磨君、菊池君ニ質問ヲシテハ居リマセヌト述フ〕
…選舉管理者又ハ立會人ヘノ質問ハ夫レハ議場外ノコトデ議院ノ御質問トハ存ゼラレマセヌ、斯様ナ御質問ハ出マシテモ差支ゴザイマセヌカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 菊池君ノ御論モゴザリマセヌガ、是レハ全ク選舉管理者ニ對シテ御質問ト云フ譯デモアルマイト思フ、全ク茲ニ居ル三伯爵ニ對シテ御質問ニナル譯ト議長ハ見テ居リマス、

○伯爵松浦詮君 其理由ト致ス所ノモノハ即チ張出シニゴザイマセヌル通リ子爵議員ノ消滅致サヌト云フ所デ二重ニ選舉ニナルト申ス所ヲ以テ無効ト致シタ、其外ニ理由ハゴザイマセヌ、

○公爵近衛篤磨君 夫レデハ御答ガ十分デアリマセヌ、其理由ガ伺ヒタイ、張出シハ前承知シテ居リマスガ其理由ハ未ダ承リマセヌカラ其理由ヲ承リタイ、

○伯爵松浦詮君 其理由ト申スモノハ是レハ未ダ子爵議員消滅ノ儀ハ判然ト議長ヨリ通知モゴザラヌ、其所ガ消滅致シタ理由ヲ判然ト認メヌ所ヨリ致シテ未ダ子爵議員ノ資格ハ存シテ居ルモノト認メマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 渡君、
〔渡正元君演壇ニ登ル〕

○渡正元君 諸君、本員ハ此資格審査委員會ノ報告ニ對シテ、即チ此判決ニ對シテ反對ノ意見ヲ有スル者デアリマス、此審査判決ト云フモノハ嘗テ子爵議員デアリシ人ガ伯爵ニ陞爵シタニ就テハ前ニ子爵中ヨリ互選サレタル所ノ議員ノ資格ハ消滅スルヲ將タ消滅セザルヤト云フコトノ判決デアリマセヌルニ依ッテ問題ハ甚ダ簡單デアアル如キコトデアリマス、然レドモ此判決ノ結果ト云フモノハ我邦ノ有爵者即チ伯爵子爵ノ互選議員ノ權利義務ニ對シテ關係スルコトモ重大ナコトデアアル、加之我ガ日本帝國ノ有爵議員ノ上ニ於テ將來一ノ模範トナスベキ判決ヲナスノデアリマス、此判決ノ効力ハ我ガ日本ニ於テ將來模範トナルノミナラズ或ハ延イテ西洋諸國ノ參考ニマデ及ゴトデアアルカモ知レヌコトデ、依ッテ此問題ハ簡單ナル如キモノナレドモ此判決ノ決スル所ハ甚ダ以テ重大ナルコトデアリマス、此資格審査委員會ノ報告即チ委員長ノ先刻述ベラレタル報告ヲ承リ並ニ此報告書ニ依ッテ其判決ノ理由トスル所ノモノヲ考ヘマセヌ、其理由中ノ重モナル要點ヲ擧ゲテ申シマセヌルト

第一ニ子爵議員中ノ互選ニ於テ當選シテ即チ議員ノ權利ヲ得タ人ガ中頃階爵ノ故ヲ以テ伯爵ニナッタトキニハ前ニ有シテ居タ所ノ子爵議員ヨリ互選シタ

所ノ議員ノ資格ハ消滅スルモノデアルト云フコトガ第一ノ要點デアアルノデ、此點ガ即チ本員ナドガ反對ヲ表スル所ノ眼目デアアル、即チ判決ノ要點ハ此處ニアルノデアリマス、此理由ニ依ッテ見ルト子爵中ヨリ互選サレテ議員トナッタ所ノ人ハ彼ノ貴族院令ニアル所ノ任期七年間ノ繼續年限アルニ拘ラズ陞爵ト同時ニ此前ニ子爵ヨリ選ンダ所ノ議員ノ資格ハ消滅スルト斯ウ判斷ヲ下サレテアリマス、然ルニ此伯爵子爵ノ互選シタ所ノ議員ハ七年間ノ任期ヲ享有スルト云フコトハ貴族院令ニ明文アルガ如ク此七年間享有シテ居ル所ノ權利ト義務ト云フモノハ動カスベカラザルノ事柄デアリマス、又此陞爵シタルガタメニ前ノ同爵中ヨリ選ンダ權利ハ陞爵ト同時ニ消滅スルト云フコトノ論點ガ甚ダ間違ッテ居ルト本員ハ考ヘマス、此議員タルノ權利ヲ失フコト云フコトハ即チ消滅シテ權利ヲ失ヒ義務ヲ失フコトハ法律規則ニ於テ五ノ理由ガアリマス、其五ノ理由ト云フハ第一ニ刑法第三十一條ニアル所ノ剝奪公權停止公權…停止公權ハ第三十二條第三十三條ニ列記シテアリマスルガ、此剝奪公權停止公權ト云フコトガ第一番ニ起ルハ是レハ即チ國民ノ特權ヲ剝奪スルノデアアルニ依ッテ之ニ由ッテ失フ、又停止公權ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルモノハ宣告ヲ待タズシテ云々トアッテ是レ亦消滅スル、是レガ第一デ、夫レカラ第二ニハ死歿、其本人ノ死歿シタルガタメニ七年間繼續スベキ權利義務ガ消滅スル、第三ニハ辭職、本人ヨリ病氣其他ノ事由ヲ以テ辭職シテ勅裁ヲ請フテ居ル者ガ即チ第三ノ理由、夫レカラ第四ニハ勅命ト云フコトト勅裁ト云フコトガアル、其勅命ト云フコトハ貴族院第十條ニ依リ禁錮以上ノ刑ニ處セラレ又ハ身代限ノ處分ニ遇フタモノハ除名スルト云フコトガアル、夫レカラ其次ニハ同ジク第四ノ中デ勅裁ト云フコトハ議院法九十六條ノ四項ニ除名ト云フコトガアリマス、夫レカラ又議院法九十九條ニ上奏シテ裁可ヲ請フト云フコトノ條項ガアリマス、夫レカラ貴族院規則第七十九條ニ除名ト云フコトガアリマス、是レガ第四ノ原因デアリマス、次ニ第五ニ當ルモノハ即チ資格ノ爭訟判決ノ効力デアアル、即チ此資格審査委員會ニ於テ判決シタル所ノ効力ニ依ッテ失フコト云フ、此五ノモノノ外ニハ此任期七年間ノ繼續ヲ中斷スルコトハ決シテナイノデアリマス、然ルニ此理由書ニ依ッテ見ルト右被告ニ當ッテ居ル所ノ人ヘ對シテ辯明ヲ求メタ所ガ、其答辯ニ各被告ニ於テハ原告等ガ列舉スル事實及異議申立ノ理由ヲ認諾シ且ツ答辯シテ曰ク各被告ハ明治二十四年四月二十三日伯爵ニ陞叙セラレタルト同時ニ子爵議員タルノ資格ハ消滅セリト確信セリ云々トアル、當人モ既ニ消滅スルト云フコトハ承認シテ居ル、是レガ第一ノ理由デアアルト云フコトヲ先刻委員長ハ述ベラレタ、又次ニ此理由書ニ依レバ此陞爵ニ依ッテ前爵中ノ議員ノ資格ノ消滅スルコトハ火ヲ賭ルヨリモ明ナコトデアアル、若シ是レガ消滅シナイト斯

ウ言フタナラバ一朝爵ヲ奪ハレタ者ガアッタラ如何デアラウカ、爵ヲ奪ハレタ者モ亦議員タルノ資格ヲ失ハナイト云フコトガ言ハレルカト斯ウ云フ例ガ一ツ舉ゲテアリマスルガ、此七年間繼續スル所ノ議員ノ權利ヲ唯此一片ノ一朝爵ヲ奪ハレタ者ガアッタナラバ如何デアアルカト云フ一言ヲ以テ之ヲ證明スルト云フコトガ此判決ノ甚ダ理由ノ薄弱ナル點ト考ヘル、何トナラバ此爵ヲ奪ハレタ者ハ有爵者ニ非ズ即チ無爵者デアアル、有爵者ニ非ザル者ガ有爵互選議員トシテ貴族院ニ列スルノ資格ハナイモノデアアル、是レハ論ヲ俟タス、是レ等ヲ以テ其理由ノ規矩標準トセラレタルノハ最モ其當ヲ得ヌ最モ誤タルコトト本員ハ考ヘル、斯ノ如ク本員ガ辯ズレバ資格審査委員並ニ此案ニ賛成ノ諸君ハ定メテ本員ニ向ッテ難問セラル、デアラウ、其難問セラル、所ノモノハ子爵ニシテ互選セラレテ議員トナッタ者ガ後陞爵シテ伯爵トナッタキニハ其身ハ既ニ子爵ニ非ズ伯爵ノ名簿中ニ在リナガラ議員ノ權利ハ依然トシテ子爵ノ互選議員タルノ故ヲ以テ議員ニ列シテ居ル、サウシテ見ルト伯爵ノ當日ヨリ子爵議員……子爵名簿中ニハ其人ノ姓名ハナクシテ而シテ議院ニハ子爵互選議員トシテ出テ居ル伯爵何某ト云フ人ガアル、又一方ニハ其身伯爵ノ名簿中ニ在リナガラ伯爵ノ互選議員デナイ人ガ議院ニ留マツテ居ル譯デハナイカ、是レハ如何スルカ、是レハ何レノ爵ニ依ルカ、何レノ爵ノ權利ヲ持ッテ居ルカト云フ難問ガ定メテアルデアラウト本員ハ考ヘル、若シ左様ナ難問ガアッタナラバ本員之ニ答ヘテ曰ク子爵中ヨリ互選セラレテ一タビ議員トナッタ彼ノ貴族院令何條ニ依ッテ七箇年ノ任期ヲ繼續スルコトノ權利ヲ得タ者ハ即チ子爵總員中ニ於テ委託ヲ受ケタル所ノ義務ヲ荷フテ出テ居ル所ノ人デアアル、然ルニ其委託ヲ荷ヒ權利ヲ得テ議員ノ位列ヲ保ツタ所ノ人ガ後陞爵シテ伯爵ニ陞ツタトキニハ其陞爵ト同時ニ其子爵議員タルノ權利ト義務トヲ返還ヲセヌケレバナリマセヌ、其返還スルト云フコトハ外ナラス、即チ辭職セヌケレバナリマセヌ、即チ辭シナケレバナリマセヌ、之ヲ辭スレバ其身同爵者中ヨリ互選セラレテ委託セラレタ所ノ義務ハ即チ同爵者中へ返還即チ戻シテ仕舞フ、又其本人一身ニ取ツテハ七箇年間繼續スル所ノ權利ヲ享有シテ居ッタ者ハ陞爵ト同時ニ之ヲ解除シテ仕舞フ、サウシテ單ニ伯爵トシテ伯爵員中ヨリ更ニ後ニ選舉權被選權ヲ有シテ居ル人トナリマス、サウシマスレバ即チ七箇年間繼續スル所ノ權利ト云フモノハ茲ニ至ッテ改マル、本人力辭スルニ依ッテ改マル、然ルニ論ソコニ到ラズシテ唯一朝爵ヲ褫ハレタ者ガアッタラバ其議員ハ資格ヲ失ハヌト云フコトガ出來ルト云フ一言ヲ以テ此判決ノ材料目安トシテ居ラレルノハ最モ誤タル極ト言ハザルヲ得ヌ、夫レカラ又次ニ是レハ諸君ノ御參考ノタメニ……御參考ノ一ニナラウト思フテ述ベ置キマスルガ、前ニ述ブルガ如ク陞爵ト同時ニ前ノ爵ヨリ互選セラレタル所ノ議員ハ陞爵ト同時ニ於テ前爵ヨリ

出デタ所ノ議員ヲ辭シナケレバナリマセヌ、辭スルノガ至當デアアル、是ニ於テ始メテ議員ノ權利義務ガ改マルモノデアアルト云フ論旨ヲ述ベマシタガ、夫レニ就テ丁度此ニ一ツ御參考ニナル一事ガゴザリマスルニ依ッテ夫レヲ述ベマスルガ、彼ノ男爵員中ヨリ選出セラレテアッタ所ノ長岡護美君、長岡護美君ハ昨二十四年十月八日……十月八日辭職ノ表ヲ呈セラレタ諸君モ御承知ノ通りデアルガ御參考ノタメニチヨット讀ンデ見マセウ「護美先般子爵ニ陞爵被仰付候ニ付テハ男爵選出議員辭職仕度此段御執奏被下度候也」子爵長岡護美、議長云々「夫レカラ十月十六日ニ御裁可ニナッタ、貴族院議員子爵長岡護美辭職願ノ件御允裁相成候條此段及御通牒候也、宮内大臣、云々」トアリマスル、是レモ本員ガ述ブル所ノ旨趣御參考ノタメニ一言讀上ゲマシタノデゴザルガ、若シ此判決ノ如ク即チ審査委員會ノ決議ノ如ク陞爵ト同時ニ前爵ノ議員タルノ資格ガ消滅スルモノトスルトキニハ此長岡君ノ辭職ハ必要ハナイ、假令辭職ガ出テモ陞爵者ハ陞爵ノ同時ニ於テ前爵ノ議員タルノ資格消滅スルニ依ッテ辭職スルニ及バヌト云フ内達デモシテ至當ノコトデアアル、殊更ニ御允裁ヲ請フノ必要ハナイ、此一點ヲ以テモ明ナルコトデアラウト考ヘマス、要スルニ此判決ハ右ニ申述ブル通りノ簡單ナル一朝爵ヲ剝奪セラレタル所ノ例ヲ舉ゲテ判決シテアル位ノ極輕々タル所ノ判決ト本員ハ考ヘル、外ニ據リ所ガナイ、據リ所ノ理由ガアレバ定メテ理由書ニ列記シテアラウ、外ニ據ルベキ理由ハ理由書中ニハ見エナイ、是レ丈ケノ理由ニ由ッテ此消滅シタルモノト判決セラレタルノハ甚ダ其當ヲ得ナイ、穩カナラザルモノト本員ハ考ヘル、依ッテ此審査委員會ノ報告ニ對シテ反對ノ意見ヲ提出シテ諸君ノ御參考ヲ請ヒマス、

○子爵谷干城君 少シ質問ヲ致シタウゴザイマス、

○渡正元君 本員ニ質問デゴザリマスカ、

○子爵谷干城君 左様、此長岡護美君ノ辭職願ト云フモノハドウ云フ文意デゴザイマシタカ、夫レヲ少シ伺ヒタイ、

○渡正元君 本員ガ唯今朗讀致シマシタ所ヲ御聴取ニナリマセヌナラモウ一應……

○子爵谷干城君 ドウカ願ヒマス、

○渡正元君 然ラバ朗讀致シマセウ「護美先般子爵ニ陞爵被仰付候ニ付テハ男爵選出議員辭職仕度此段御執奏被下度候也」トゴザリマス、

○子爵谷干城君 分リマシタ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 山口君、

(山口尚芳君演壇ニ登ル)

「子爵會我祐準君、短簡ニ願ヒマス」ト述フ」

○山口尚芳君 私ハ委員ノ報告即チ原案ニ賛成……飽マデ賛成ヲ致シマス

ルガ、其賛成シマスル理由ヲ御注文ニ從テ極簡單ニ一言ニ盡シマセウト考ヘマス、

〔子爵會我祐準君〕有リ難ウゴザイマス」ト述ブ

此理由ヲ委シク述ベマスレバ三時間ニ渉ルコトヲ述ベル道理ヲ持ッテ居リマス、併シ御注文ニ應ジテ一言ニ盡サヌケレバナリマセヌ、扱諸君御承知デゴザイマセウ、實ニ委員ガ綿密ナ調べテ理由ヲ具ヘテ諸君ニ報告ニ及バレテ居リマスルカラ……之ヲ評シテ見マスル針ノ先デツ、クト言ッテ宜シイト思ヒマス、餘蘊ナク盡サレタ所ノ報告案デアル、此案ヲ御覽ニナッタナラバ實ハ一人ノ御不同意者モナイト信ジタ、滿場御喝采ニナルコト思ヒマシタ、所ガ圖ラザリキ唯今ノ様ナ反對説ガアル、ソコデ私ハ唯今ノ反對者ノ方ニ對シテ一步モ百歩モ二百歩モ負ケタ所ガ唯一分ガ……一分デモドウシテモ其道理ガ分ラナイ理由ガ一ツゴザイマス、其一ツノ點ヲ述ベテ此陳述ヲ止メヤウト考ヘマス、長シ子爵議員ガ伯爵ニ陞叙セラレタト云ッテ子爵議員ノ職ト云フモノハ消滅スルモノデナイト斯ウ云フ御説、成程消滅セヌト云フコトニ御同意スル、枉ゲテ御同意ヲスル、而シテ伯爵ニ陞ッテ伯爵ノ人ガ此人デナクテハ我々ノ意思ヲ代表スル人間ハナイト云ッテ又其上ニ陞ッタ所ノ即チ島津君トカ何ト云フ者ヲ選ンダ、其選ブハ當然デゴザイマセウ、同爵中カラ選ベトアル、同爵中ヨリ即チ互選ヲスルト云フコトデアレバ伯爵ハ伯爵ノ人ヲ互選スルハ當然ノコトデアアル即チ新ニ伯爵ニナッタ人ガアル、其人ヲ當選スルハ當リ前ノコトデアリマセウ、然ルモノヲ選舉管理者ガ不當ト認メタルハ何事デゴザイマスカ……

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕

山口君、是レハ當選訴訟ノ方デナイノデゴザイマスカラ其御積リデ……

○山口尙芳君 明治二十五年五月二十八日此方デ……

〔此時山口尙芳君ト議長侯爵蜂須賀茂韶君ト問答アリ低聲ニシテ聽取レス〕

……是レハ少シク誤ッテ居ルカ知レマセヌ、此始マル前ニ他ノ委員ノ相談ガゴザリマシタノデ唯今ノ議事日程ハ夫レニ掛ッテ居リマスコト思ヒマシタ、併シ唯今述ベマシタ通り、一言デ完結致シマスガ……今一言デ盡キマス、少シク意味ガ違ッテ居リマスカラ夫レハ諸君ニ對シテ甚ダ恐入リマスガ即チ渡君ノ述ベラレマシタ通り此事ニ對シマシテハ唯今申シマシタ通り百歩モ二百歩モ讓ッテモ是レハ無効トスルコトハ出來ナイ、サレバ是レハ誰ガ決スルカト申スト、資格審査ヲ決定スル權ハ貴族院或ハ陛下ニアラサレバ容易ニ動カスコトハ出來スト思ヒマス、夫レヲ選舉管理者ガ不當トカ何ト云ッテ斷定スルハ當ヲ得ナイト本員ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、少シ意味ガ

違ヒマシタガ知レマセヌガ御注文ガアリマシタニ依ッテ是レ丈ケデ私ハ賛成ノ意ヲ表シマス、

〔子爵岡部長職君演壇ニ登ル〕

○子爵岡部長職君 本員ニ於キマシテハ此資格審査委員長小畑美稻君ヨリ報告ニナリマシタル此判決ノコトニ付キマシテハ反對ノ意見ヲ持ッテ居リマス、又此前々席ニ述ベラレマシタル渡正元君ノ御説ニモ亦反對ヲ致シテ居リマス、本員ノ考ヘマス所デハ有爵者ガ同爵中ヨリ選バレテ議員トナッテ居ルヲ以テ子爵議員ガ伯爵ニ陞叙ニナリマスル以上ハ其議員ノ資格ハ失フモノデアルト云フコトニ就テハ資格審査委員ノ報告ニ私ハ同意致スモノデゴザイマス、併ナガラ此報告ニ據リマスルコト云フト資格ノ消滅スルノハ、イツノ時ヲ以テ消滅スルカノ問題ガゴザイマス、夫レヲ決メナケレバナリマセヌ、夫レニ就テ私ハ不同意ヲ懷イテ居ル者デゴザイマス、其資格審査委員ノ報告ニ據リマスルコト云フト陞叙者ハ伯爵ノ日ヲ以テ議員タルノ資格ハ失フト云フコトハ明瞭デアアル其明瞭ナルコトハ議員ガ死亡ヲスレバ則チ死亡ト共ニ其資格ハ消滅スルト云フコトハ言フマデモナイトデアリマス、夫レト同ジ譯合デアッテ子爵議員ガ伯爵ニ陞叙セラル、ニ於テハ其陞叙サレタトキニ於テ其即時ニ子爵議員ノ資格ト云フモノハ消滅スルト云フ判定ト考ヘマス、私ニ於キマシテハ成程子爵議員ガ伯爵ニナレバ其資格ハ消滅スベキモノト云フコトハ同意デゴザイマス、併ナガラ其消滅スルハ何ノ時ヲ以テ消滅スル時ヲ定ムルヤト云フコトニ付テハ資格ノコトニ付テ若シモ唯今私ノ述ベマスル通りニ子爵議員ガ伯爵ニ陞タトキニ於テハ議員ノ資格ガ消滅スベキモノデアルト云フコトガ此貴族院ニ於キマシテ決議ニナリマスレバ、其時ヲ以テ伯爵議員ノ資格ト云フモノハ消滅スルト云フコトハ相當ノ解ト存ジマス、議院法第八十條ニ「議員其ノ資格ナキコトヲ證明セラル、ニ至ルマテハ議院ニ於テ位別及發言ノ權ヲ失ハス」ト云フコトガゴザイマス、其資格ヲ失タルコトヲ證明セラル、夫レマデハ……其時マデハ、イツデモ此議席ニ列ッテ發言ヲシ議決ニ加ハルコトノ出來ルノハ明ナ譯デ、然シテ見ルト本問題ニ關係アル所ノ三伯爵ハ或ハ今日此場ニ出席サレテ此議ニ加ハルコトガ出來タナラバ本員ハ其事ヲ十分ニ是認シテ相當ノコトト致サチバナリマセヌ、左スレバ此事タルヤ詰マリ唯今ハ問題デ……詰マリ疑問中デアアル、此判決ヲ下シタトキニ此疑問ト云フモノガ始メテ決スルノデアアル、サウシテ見レバ此判決ヲ下シテ子爵議員ガ愈々伯爵ニ陞叙スレバ議員ノ資格ヲ繼續スルコトガ出來ナイモノデアルト云フコトニ決スレバ其判決ヲ下シタトキニ三爵ト云フモノハ議員タルノ資格ヲ奇麗ニ失ッタモノト私ハ考ヘル、夫レマデノ所ハ唯今申ス通り疑問中ニアル、マデ之ヲ決定シタモノトハ固ヨリ申サレヌ、夫レデ資格審査委員長カラ

ノ御報告ハ……此判決ト云フモノハドウモ私ハ賛成スルコトハ出來マセヌ、夫レカラ渡正元君ノ御説ニ賛成ガ出來マセヌト云フハ是レハ辯明ヲ致スマデモゴザイマセヌガ、渡正元君ノ説ハ七箇年ノ年期間ハ一度選バレタ以上ハ辭スルニ非ザレバ消滅シナイト云フ御説デアリマシタガ、此方ニハ私ハ賛成ガ出來ナイ、此委員長報告ノ資格ヲ繼續スルコト云フコトハ出來ナイト云フ部分ニハ十分賛成デアツテ其效力ヲ有スルノ時機ト云フ一點ニ至ツテハ私ハ反對ヲ致シテ居ル、此理由ヲ以チマシテ若シ此報告案ノ判決ガ決議ノ上是レガ否決ニナリマシタナラバ本員ハ別ニ動議ヲ提出致シマス、唯今本員ノ申シマスル通りノ意味ヲ以テ一ノ判決案トシテ諸君ノ御參考ニ供シタイト考ヘテ居リマス、

〔細川潤次郎君發言ヲ求ム〕

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕 通告者ガゴザイマス、

〔子爵谷干城君〕通告者ガマダ澤山ゴザイマスカト述フ

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕 三浦君、

〔三浦安君演壇ニ登ル〕

○三浦安君 本員ハ委員ノ報告ニ賛成ヲ致シマス、之ニ反對ヲ唱ヘラレマシタノハ則チ渡君ノ御説デゴザイマスガ渡君ノ御説ハ前後錯亂條理分裂少シモ分リマセヌ、今日マデ此陸軍者ノ身分ト位列ニ對シテ事ノ決マリマセナダ本ヲ考ヘマスレバ直グニ分リマス、ナゼ是レガ決マラナンダカト云フト判決ノ住所ガナカッタ、即チ議院閉會中ニシテ此事ハ何レデ判決スルカ判決スル場所ガナイノデ、是レハ勅裁ヲ以テ御判決ニナルベキイナラ直グニ其時勅裁ガ出マセウ、又政府ニ於テ調ベテ上奏スベキナラ調ベマセウ、又閉會ニナツテ居リマシテモ議長ハ職ヲ持ツテ居ルカラ議長ニ於テ調ベテ上奏スベキナラバ議長ガシマセウ、然ルニ此判決ハ何レデモスベキモノデナイ、即チ議院自ラニ於テ判決スベキモノデアルカラ夫レ故勅裁モナク政府デ上奏モセズ又議長ノ上奏モナクシテ今日ニ至リマシタノハ是レハ自然已ムヲ得ザル勢デ今日ニ至ツタノデアツテ決シテ疑問中ナドト云フコトハ更ニナイノデ、疑問ト云フコトハ判決スル場所ガアツテ判決ニ掛ツテ其判決ガ決マラズニ居ッタノガ疑問デゴザイマスガ、議院ガ閉會ニナツテ居ルカラ判決ノ住所ガナイ、夫レ故已ムヲ得ズ在昔今日ニ至リマシタノデ、今日判決ヲスルノハ何ニ依ツテスルカ則チ陸軍ノ始メニ溯ツテセヌナラスト云フコトハ夫レカラ生ジマス、疑問トナツテ今日マデ延ビタノデアレバ今日判決ノ日ヲ以テ即チ議員資格ノ有無ヲ決シテ宜シイカ、已ムヲ得ザル時ニシテ判決ノ場所ガナイカラ在昔今日ニ至ツテ今日議院ニ於テ判決ヲスルト斯ウナリマスレバ始メテ判決ノ場所ガ出來マシタモノデアリマス、決シテ疑問ニ依ツテ來タノデナイカラ其陸軍ノ

始メニ溯ツテ判決スルノハ是レハ事理當然ノ話デアリマス、依ツテ此委員ノ判決ト云フモノハ即チ陸軍ノ始メニ溯ツテ其日ニ當ヨリ選バレタ所ノ議員ハ無シニナツタト判決ヲシマシタノデゴザイマスカラ最早少シモ疑ハナイ、順序ニ於テ斯クナケレバナラヌ話ニ推移テ來タノデゴザイマス、之ヲ疑問中トシテ御論ノアルノハ已ムヲ得ザル自然ノ成行ニ向ケテ理窟ヲ附ケタモノニナリマス、決シテ疑問ニアラズ然判決スベキ場所ナキヲ以テ今日ニ至ツタノデ、其間ニ於テ或ハ選舉ニ於テ云々ドウ論ジタトカ斯ウ論ジタトカ云フノハ判決ナキ以前ノコトデアリマスカラ、皆消滅シテ仕舞ツテ何ノ用ニモ立チマセヌ、今日極マリマスレバ始メニ溯ツテ陸軍ノ日ニ議員ノ資格ガナクナル決シテ今日マデノコトハドウナツテアラウガ斯ウナツテ居リマセウガ問フニモ尋チルニモ及バヌモノデゴザイマス、故ニ此判決ハ他ノ事ヲ色々御説モアリマシタガ一切加ヘズシテ唯陸軍ノ始メニ溯ツテ裁判ヲシタノハ誠ニ明瞭ノ裁判ト存ジマスルカラ、之ヲ諸君御考ヘ下サルレバ自然判決ノ場所ガナカッタカラ今日陸軍ノ日ニ溯ツテ判決ヲシタモノト斯ウ御承知ガアレバ宜シイ、夫レニ向ケマシテ渡君ノ御反對説ハ何故事理錯雜紛雜カト申マスルナレバ貴族院令ノ交ヲチヂリマシテ變ニ之ヲ取ラレマシテ七年ノ資格ト云フモノハ決シテ消滅ヲセヌモノデアル 斯ウ申サレルニ依ツテ事理ガ間違ツテ來マスル、七年ノ議員ノ資格ヲ何デ有ツタゾト云ヒマスルト即チ貴族院令第四條ニ「各其同爵ノ選ニ當リタル者ハ七箇年ノ任期ヲ以テ議員タルヘシ」トアル各其同爵ノ選ニ當ツタ者デナケレバ七箇年ノ任期ハナイ、今子爵デアツテ子爵中ノ五人一名ヅ、ノ人数ノ中ニ加ツテ當選ヲシマシタ、當選ヲシマシタニ依ツテ御承認ヲ以テ議員トナツタ、此選ビ方ハ人デ選ブカ爵デ選ブカト云フ其本ヲ明ニセチバナリマセヌ、即チ同爵ノ選ニ當ルトアルカラ爵デ選バレルノデゴザイマス、即チ渡君自ラガ言ハレルニモ委託ヲ受ケタモノデアルト申サレル、委託ヲ受ケルト云フノハ即チ子爵百幾人ナレバ百幾人ノ中デ五人ヅ、ガラ一名ヅ、ト云フノデ出タノデアリマスカラ子爵一般デハナイガ子爵一般ト同様ト渡君ハ説カレマシタガ其通りデゴザイマス、爵デ選バレタカラ爵中ノ委託ヲ受ケタモノト視テ宜シイ、然ラバ人ヲ以テ選バレタノデハナイノデゴザイマス、即チ大村純雄君ナラ大村純雄君ガ選バレタノデハナイ、子爵ノ大村純雄君ガ選バレタノデゴザイマス、子爵ノ肩書ヲトツタラバ選バレル等ハナイノデゴザイマス、然ラバ其子爵ガ伯爵ニ變ツタナラバ辭スルニモ何ニモ待チマセヌ即チ同委託ハ解ケマシタ即チ肩書ハ伯爵トシナケレバナラヌ子爵トハ書ケマセヌ、子爵ト書ケヌ者ガ子爵ノ委託ヲ受ケテ伯爵ノ肩書ヲシテ居ルノハ是レハ事理錯雜サツパリ分リマセヌ、一人ニシテ二ノモノヲ有ツテ居ルコトハサウハ出來マセヌ、然ラバ其日ニ即チ子爵ヨリ選バレテ議員ニ委託シタル所

ノ義務ハ直グニ除イテ仕舞ヒマヌル位列モ除イテ仕舞ヒマス、是レハモウ言フヲ待タヌコトデゴザイマス、反對者自ラ言ハレル委託ノ字ニ依ッテ益々明瞭デゴザイマス、長岡君ノ辭職ヲセラレタノハ何ニモ何レカラ條理ヲ以テ忠告シタノニモアラズ何ニモアラズ自分自分デサウ思フタカラ其通リニ思フテ辭職ヲサレタノデ之ヲ以テ委託ノ有無ヲ判決スルト云フ引事ニハ決シテナリマセヌ、果シテ渡君ノ説ガ成立チマスレバ伯子男ノ議員ノ選ニ當ッタノハ爵デ選バレタニアラズシテ人デ選バレテ、人デ選バレテ議員トナッタラバ何時ガ何時マデモ七年ノ間ハ議員ノ資格ヲ失ハヌモノトナリマシテ即チ貴族院令ノ精神タル所ノ爵ヲ以テ選ブト云フコトハ消滅シテ仕舞ヒマス、扱其他ニモ御説ガアリマシタケレドモ最早渡君ノ御説ニ對シテハ其本ガ破レタリト見マスルカラ別段細難ノ辯駁ヲ用ヰルニ及バズト思ヒマスガ、續イテ岡部君ノ御説デゴザイマスガ、岡部君ノ御説ハ委員ノ判決ノ議員ノ轉爵ニ連レテ消滅スルト云フコトハ同意デアル道理ニ於テサウナケレバナラス、併シナガラ判決ニ不服ナモノデアル、判決ニ不服ノハ何デアルゾ、判決ノ日ヲ以テ資格カ消滅スルモノト云ハナケレバナラスノヲ轉爵陸君ノ日ニ溯ッテ其日カラ消滅スルト云フノハ間違ヒデアルト辯ゼラレタ、此御説ハ渡君ノ御説ヨリ半分分ッテ居ル、何故半分分ッテ居ルカト云フニ、陸君スル時ニハ消滅スルト云フコトハ同意デアルトハ甚ダ明瞭ニ言ハレテ居ル、夫レガ分リマシタレバ即チ判決ノ日マデ議員ノ資格ノアルベキデナイト云フコトハ其御一言自ラ言フタノデ判決ガ付イテ居ルノデゴザイマス、ハッキリト其日ニ消滅スベキモノデアル、……シタモノトハ云ハレヌ、スベキモノト斯ウナレバ何ヲ以テ夫レカラ後マデ議員ノ位列ガ續イテ居ルト云フ理由ヲ立テチバナリマセヌ、是レハ蓋シ判決ガナカッタカラデアル、今日議員ニ於テ判決ヲシタニ依ッテ其判決ヲシタノガ消滅ノ日デアルト斯ウ説レマス、是レハ未ダ問題ニ上リマセヌガ此意ヲ推シマスルト跡カラ之ニ次デ出テ居リマスル所ノ島津忠亮君ニ對スル案ニ當リマシテ蓋シ島津君ガ今日多數ヲ得タリト雖モ此判決ノ日マデ資格ガ存シタ以上ハ前ヘ溯ラスニ依ッテ矢張り議員ノ資格ヲ有ッタモノデ……酒井忠道君ノ方ガ當ッタモノデ島津君ノ方ガ成立タヌモノト云フ此御説ノ前置ト本員ハ推察ヲ致シマスルガソコニ及ンデ來マシタレバ益々間違ヒガ生ジマスル、願ハクハ岡部君モ精神ニ尋子善ク御恩慮ガアリマシタナラバ即チ明瞭ニ申サレタ轉爵陸君ノ日議員ノ資格ガ除イタモノト其一點ヲ御貫キニナレバ他ノコトハ論ゼズシテ分リマス、然ルニ今日マデ判決ガナカッタニ依ッテ今日ノ判決ニテ始メテ消滅スベキモノトノ御説ガ出マシタガ、先刻モ申シマスル通り判決スベキ場所ガナイカラ今日ニ至ッタノデ決シテ今日ニ至ッタノニ理由ガアルデハゴザイマセヌカラ疑惑中デモナケレバ何デモナイ、已ムヲ得ズシテ此ニ

至ッタト云フモノハ即チ勅裁モ出ズ政府ノ上奏モナシ議院ノ上奏モナイカラ判決ノ仕所ガナイ、仕所ガナイカラ今日ニ至ッタノデアルカラ夫レニ理窟ヲ付ケルト云フコトハ決シテ出來マセヌ、茲ニ御考ヘ下サイマスレバ岡部君モ議院委員ノ報告ヲ御贊成ガアラウト存ジマス、餘リ本員ハ攻撃ヲ用ヰズシテ自ラ明瞭ノ御意思ガアルノデアリマスカラ人ノ駭撃ヲ受ケテ激スルヨリハ自ラ明ヲ得テ反省致サレタ方ガ宜シカラウト思ヒマス、此外何モ言フベキコトハゴザイマセヌガ願ハクハ若シ反對ノ諸君ガゴザイマスレバ……アルマイトハ思ヒマスガアレバ自然ノ成行ヨリ今日ニ至ッタノデ決シテ疑問中デ今日ニ至ッタノデハ更ニゴザイマセヌ、今日議院ノ開院ニナラナケレバ判決ノ法ガナイ、資格審査ノタメニ臨時會ヲ開クコトモ出來マセヌ、左スレバ致方ガナイ昨年ノ十一月ノ會ガ解散ニナラズンバ其時ニ極ッテ居リマスルガ已ムヲ得ズ是レモ亦タ衆議院ノ解散デ停會ニナリマシタラ乃チ之ヲ今日判決セントスレバ何ヲ目當トスルゾ轉爵ヲ以テスル轉爵デスレバ其日ニ溯ッテ其日カラ消滅スル、若シ是レガ死ダラバ何トナリマセウ、即チ爵ヲ以テ言ヘバ子爵ガ伯爵ニ轉ジテ其爵ノ名ガ拔ケレバ即チ死滅亡滅シタノデ夫レト同一ナコトデ、爵カラ云ヘバ即チ其人ガナクナッタノデ死ダト同ジコトデ、其人ガ存在シテ居ルカラ其人ノ顔ニ對シテ何時マデモ……七箇年ヲ有ッテ居ルト云フノハ條理錯雜事理紛雜ト申スモノデ更ニ譯ノ分ラヌコトト思ヒマス、之ヲ以テ報告ヲ贊成致シマス、

(細川潤次郎君演壇ニ登ル)

○細川潤次郎君 本員ハ無爵者デゴザイマスルカラ爵ノコトハ甚ダ不研究デアリマスル、併ナガラ却ッテ公平ニ之ヲ論ズルコトカモ知レマセヌ、ノミナラズ此委員長ノ報告ニ對シテハ已ムヲ得ズ不同意ヲ唱ヘニヤナラスコトニ立至リマシタノハ議院ノ……何ト申シテ宜シイカ體面上ニ對シテモ又體面ノミナラズ其實際ニ對シマシタモ大イナル關係ヲ生ジマシテ其關係ノ結果ニ依リマシテハ此議場ノ議決ト云フモノガ如何ナル位置ニ在ルカモ知レヌト云フ程ニマデ深く憂慮スベキ所ガアリマスル故ニ其事ヲ一言申サウト思フ、其大概ノ趣意ハ唯今岡部君ノ陳述ニ似タ様ナ事柄デゴザイスケレドモ本員ノ申サムト欲スル所ノモノハ十分ニ明瞭デハナカッタ様ニ思ヒマス、即チ其本員ノ之ニ對シテ深く憂慮ヲ致スト云フコトハ即チ唯今朗讀ニナリマシタ所ノ議院法ノ第八十條デアリマス、此八十條ニハ即チ議員ノ其資格ノナキコトヲ證明セラル、ニ至ルマデハ議院ニ於テ位列及發言ノ權ヲ失ハスト云フコトガゴザイマスガ此事ニハトント此資格審査委員ノ方ニ於テハ御注目ガナカッタ様ニ思ハレル、ソコデ先ヅ此報告書ヲ受取りマシテ一讀ヲ致シマシタル時ニ之ヲ考ヘテ見ルニ其結果如何ト云フコトニ至リマスル、所デ此報告ニ依リマシテ此通

リニ議決ニナリマスル時ニハ即チ議員陸爾ノ始メニ溯ッテ資格消滅トナリマスルノデゴザニスル故ニ此八十條ノ精神トハ背戾ヲ致スノデアリマス、又此八十條ト云フモノガ即チ議員ニ取リマシテハ金科玉條ト致スベキモノデアルト云ヒマシタナラバドウモ此既往ニ溯ッテ其資格ノ消滅ト云フコトハ出來ス、是レハ誠ニ其我輩ノ疑點デアアル、其所デ此議院法第八十條ニモ右ノ通りデゴザニス、夫レノミナラズマダアリマス、即チ此貴族院議員資格及選舉等訟判決規則ト云フモノノ第十三條ニハ同一ノコトガ掲載ヲ致シテアル「被告議員ハ前條ノ判決ヲ受クルマテ議院ニ於テ位列及發言ノ權ヲ失ハス」ト云フテ八十條ト同ジコトヲ他ノ規則ニ於テ更ニ又之ヲ繰リ返ヘシテアル、故ニ此議院ノ判決ニ於キマシテハ其判決ヲスル時マデノコトデアッテ其前ニ溯ッテ云云スルト云フコトハ必ズナイト云フコトガ即チ議院法其他ノ規則ノ原則ニナッテ居ルコトト見エマス、是レハ亦ドウ云フモノデアラウカト存ジマスルト云フト、是レハ近來研究ヲ致シタル所ノ規則ニ於テハ、ナゼ斯ノ如キ規定ヲ致シテ置カネバナラスカト云フコトヲ研究ヲ致シテ見ルト云フトドウモサウ致シテ置カネバナラスカト云フ必要ヲ生ズル、夫レハナゼカナレバ若シ既往ニ溯ッテ其効力ヲ失ハシメルト云フコトニナリマス、ト云フト即チ前日大ナル問題ヲ議決スルニ當ッテ其多數少數ノ差ガ僅カ一八デ以テデチラカニ決スルト云フ様ナ場合サヘモアル位デアアル、所デ若シ其十分ナル資格ハナイト云フ……資格ニ異議ノアルト云フ人ガ列席ヲ致シ發言ヲ致シタタメニ兎モ角モ議決ヲ致シテ居ル其議決ヲ致シタル所ノモノマデモ後日ノ判決ヲ以テ之ヲ不適法ノ所爲デアアル不都合ノ議決ノ所爲デアアルト云フ所ヨリシテ遂ニ大事ナ議院ノ議決ヲ以テ無効トマデニシナケレバナラヌ様ナ場合ガ生ジテ參リマス、故ニ此議院、神聖ヲ保有セムガタメニ已ムコトヲ得ズシテ此議院法等ニ於テハ必ズ此判決ヲ既往ニ効力ヲ及ボサヌト云フコトニ大概何レノ國デモサウナッテ居ルサウデゴザニス、又本員ト雖モ此案ヲ……報告案ヲ始メ落手ヲ致シテ見マシタ時ニ俄ニ見マスルト甚ダ尤ナコトノ様ニ思ハレマス、又此體裁ト云フモノハ全ク司法裁判ニ於テ裁判ヲスルガ如キ體裁ニ出來テアル、事實カテ理由カラ判決ト斯ウ云フ順序ト申シマスモノハモウ我々ノ常ニ司法省ニ於テ見聞ヲ致シマシタ通りノモノデアアル、從ッテ此委員ガサウ云フコトニ習熟ヲ致サレタル御方デアッテ即チ其通りノ手續ヲ用井、其通りノ文例ニ致シテ其通りノ判決ヲナサレタト云フコトハ甚ダ尤ナコトト思ヒマス、若シ斯ウ云フ體裁ニ判決ヲスルト云フコトニナレバ即チ我輩ガ此委員ニ當ルト雖モ即チ矢張り此通りニスルニ相違ナイ、ソコデ第一斯ノ如キ此問題ノ如キモノニ對シテハ此判決ヲスル所ノ方法ト云フモノハ如何ナルモノデアアルカト云フコトヲ大キ

ニ疑ヒマシタ、其方法如何ト云フコトハ全ク此通り司法裁判ノ如キモノニ致スモノデアアルカ又議院ノ裁判ト云フモノハ別ナモノデアッテ左様ニ致スベキモノデナイカ、或ハ其性質ノ異ナル所ノモノハ如何デアラウカト云フコトヲ大キニ私モ疑ヒマシタ、所デ唯今陳述ヲ致シマシタ通りノ譯デアッテ此議院ノ判決ト云フモノハ何分其効力ヲ既往ニ及ボサレタ時ハ甚ダ差間ヲ生スル、サウ云フ所ノ必要ヨリシテ既往ニ及ボサヌト云フコトニナルノ原則ト致シテ見マスル時ニハ、此司法裁判ト云フモノト議院ノ判決ト云フモノトハ事柄ガ甚ダ類似シテ居テ其ニ盤根錯節ヲ切り分ケル事柄デハアルケレドモ、其趣旨ハ全ク相反シ其方法モ亦全ク相反スルモノデアアル、若シ之ガ此議院ガ議員ノ判決ヲ逆ニ致シテ本員ガ申ス様ニ既往ニ及ボサヌト云フ判決ヲ司法裁判デ致シマシタナラバドウナリマセウカ、損害ヲ償フニハ及バヌ、借リタ金ハ返スニ及バヌト斯ウ云フコトニナッテ來マシテハ一向爭訟ニナル丈ケノ價値ガナクナッテ仕舞フ、サウ云フコトハ司法裁判ニ於テドウデアッテモ出來スト云フコトハ實ニ明白ナモノデアアル、之ニ反シテ議院ノ判決ト云フモノハ唯今申シタ様ナ次第デアッテ、ドウモ實際既往ニ効力ヲ及ボスコトハ出來ヌ、若シ及ボスコトナラバ即チ此既往ノ議決マデ無効ニナルト云フ音嫌ヒガアルト云フ様ナ所カラ斯ノ如キコトニナリ至ッテ居ルコトデゴザニス、然ル時ニハドウモ此議決ノ報告書ト云フモノハ恐ラクハ夫レ等ノ所ヲ十分ニ御研究カ或ハ行届カヌ所ガアッテ、平生極ク御慣レニナッテ、居ル所ノ司法裁判ノ手續ニ專ラ遵據致サレタル故ニ已ムコトヲ得ズ斯ウ云フ體裁ニナッタカト思ハレマス、ガドウモ之ヲ以テ議院ニ適用スルノハ甚ダ穩當デナイ、依ッテ此報告ニ對シテハ反對ヲ唱ヘマス、又岡部君ヨリシテ或ハ修正說ヲ差出サレルト云フコトヲ申シテ居リマスカラ若シ出マシテ宜シケレバ夫レヲ贊成ヲ致スデアリマセウ、

○三浦安君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 三浦君何カ御發議デゴザリマスカ、

○三浦安君 勸議ヲ提出致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 三浦君、

○三浦安君 最早四時モ過ギマシテ居リマスシ今日ハ多數ノ議案モ出マシタコトデゴザリマス、尙ホ此件ハ頗ル重大ナ件デモゴザリマスカラシテ最早今日ハ御休會ナサルガ當然ノコトト思ヒマス、

○議長(子爵谷干城君其他「贊成」ト呼ブ者多シ)

○議長(子爵谷干城君其他「贊成」ト呼ブ者多シ)

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) マー御待チ下サイ……唯今四時ニ至ッタニ依ッテ休會シタイト云フ御發議モゴザリマシタガ隨分此件ハ緊急ナモノト本席ニ

於テハ認メテ居ル、依ッテ先ヅ休會致サス積リデアリマス、暫ク續ケル積リデアリマス、尾崎君、

○尾崎三良君 通告ヲ致シテ居リマスカラ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 御發言ニナッテ宜シウゴザリマス、

〔尾崎三良君演壇ニ登ル〕

○尾崎三良君 チョット發言スル前ニ議長ニ伺ヒマスガ、唯今ハ此子爵大河内正質君云々ノ議案デアッテ、伯爵島津忠亮君ヨリノ爭訟ノ方ハ未ダ議題ニナッテ居ラヌノデスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 勿論ノコトデス、議事日程第六ヲ御覽ニナレバ御分リニナリマセウ、

○尾崎三良君 イヤ夫レヲ忘レマシタカラ……事柄ガ連帶シテアリマスカラ或ハ先刻カラノ御議論ヲ承ハリマスルト始終連帶シテ居ル様ニ思ハレルカラ或ハ連帶シテ議ニナッテ居ルカト考ヘマシタニ依ッテ一應其事ヲ確メテ置イタノデゴザリマス、本員モ矢張り此報告書ニハ反對ノ意見ヲ持ッテ居ルノデゴザリマス、本員ハ此報告書ハ漸ク此議場ニ參ッテ始メテ讀ンダ位ノコトデ、一體ニ斯ウ云フ報告書デアラウトハ考ヘテ居リマセナムダ所ガ案外ナ報告書デ大イニ失望致シテ居ルノデゴザリマス、此事ニ付テハ段々御賛成ノ御方モゴザイマシタカ其御賛成ノ御方ノ御説ヲ承リマスレバ唯單簡ナル一ノ理由ニ依ッテ御賛成ニナッタノデアッテ其後ノコトニ至ッテハ深く論究ガ詰ンデ居ラヌデアラウト考ヘルノデゴザイマス、尤モ此渡君ノ御説ノ如キ説ニハ同意ハ致サヌノデアリマス、然レドモ渡君ノ説ト雖モ決シテ三浦君ノ述ベラレタ如ク條理錯雜支離滅裂ト云フ様ナ考デハナイ、夫レハ餘リ過酷ノ評デアラウト考ヘル、渡君モ相應ニ理窟ガアッテ七年間ハ繼續スルモノデアルト言ハレタノデアル、決シテ華族諸君ガ同爵者カラ選バレテ此議席ヘ御列シニナルノハ其同爵者ノ委託ヲ受ケテ代理人トシテ御出席ニナルノデハナイニ相違ナイ、ケレドモ三浦君ハ屢々委託ヲ受ケテ是レヘ出席スルト云フ説ガ往々出マシタガサウ云フ譯デハナイ、成程選ブノハ其同爵者仲間デ互選スルノデアリマスケレドモ決シテ同爵者中ノ利害ヲ代表シテ是レヘ代理人トシテ御出席ニナッテ居ルト云フ譯デハ決シテナイト云フコトハ諸君モ御承知デアラウト存ジマス、夫レ故渡君ノ如ク一旦選バレテ出タ以上ハ七年間繼續スベキモノト云フ説ノ出ルノモ是レモ一應道理ノアルコトト考ヘマス、然レドモ尙ホ能ク研究シテ見レバ夫レヨリモ矢張り此同爵者カラ何人、何爵者カラ何人ト云フコトヲ極メテアル所カラ考ヘレバ其爵ノ人員ガ減ズレバ自然外ニ夫レ丈ケノ人ヲ選バナケレバナラヌコトハ自然ニ出テ參ルノデ、夫レ故此爵ノ墮ッタトキニハ古イ爵ノ時分選バレテ出タ者ハ自然ニ資格ガナクナッテ新シク其同爵者ヨ

リ又選ビ更ヘルト云フコトハ是レハ當然デアルト存ジマス、併ナガラ奈何セム憲法ナリ其他ノ法律ニ於テ其明文ガ缺ケテ居リマスカラ已ムヲ得ズ今日マデニ判決スル所ガナイ故ニ其儘ニナッテ居ッタノデゴザイマス、唯今モ細川君ヨリ述ベラレマシタ通り是レガ若シ司法ノ裁判デアッタナラバ必ズ今日裁判致シテモ其效力ハ溯ッテ用井ルデアリマセウケレドモ此議院ニ於キマシテハ法律上溯ルコトハ出來ヌノデゴザイマス、即チ先刻モ細川君ガ言ハレマシタ通り議院法ノ第八十條ニハ議員ノ資格ナキコトヲ證明サル、ニ至ルマデ議院ニ於テ位列及發言權ヲ失ハズ其他資格審査委員爭訟規則ニモ其事ガ掲ゲテゴザイマス、是レハ即チ其理由ノアルコトデ此資格ノコトニ付テ爭ノ起ル度毎ニ其爭ニ關ル議員ノ資格ガ定マラス様ナコトデハ始終此議場ノ議決ニ影響ヲ及ボシテ甚ダ容易ナラヌ結果ヲ來タヌニ依ッテ假令ドノ様ナ理由ガアッテ如何ニモサウムツカシイコトデナイ明々白々ナ理由デアッテモ一旦此議員トシテ出タ以上ハ此資格審査ニ於テ判然資格ナシト決定スルマデハ其資格ヲ失ハヌゾト斯ウ極メタノデアル、是レガ則チ議院法ノ必要ナル所以デアル、然ルニ此資格審査委員ハ議院法ノ規則ニ背イテ議院法ノ條項ニ反シテ既往ニ其效力ヲ遡ラシテ資格ヲ既往ニ失ハシメルト斯ウ云フコトハ假令議場デ議シタ所ガ何ニモナラヌコトデアルト存ジマス、ト申スモノハ法律ト云フモノハ、即チ議院ト云フモノハ法律デアリマシテ、是レハ上下兩院ノ……、貴族院衆議院ノ協賛ヲ經テ 陛下ガ御裁可ニナッテ然ル後效力ノアルモノデアリマシテ其事ノ手續ヲ經ヌ中ニ此議院ノ議決デ以テ其規則條項ニ反シタコトヲ議決スルコトハ出來マセヌ、良シシタ所ガ夫レハ效力ハナイ、行フコトハ出來ナイト云ハナケレバナラヌ、行フコトノ出來ナイ效力ノナイモノヲ茲デ議スルト云フハ甚ダ我々議員ハ大イニ考ヘテ……議決スベキコトデナカラウト存ジマス、之ヲ遡ッテ此議員ノ資格ガナイモノトシマスルトドウ云フ結果ガ起リマス、先ヅ第一ニ此議場デ先般來議決シタコトノ議決ノ利害ニモ關係ヲ及ボシマスルシ、其他子爵ニシテ伯爵ニナラシマシタ議員モ資格ハナイト云フコトガ未ダ決定ニナラヌ故ニ此ヘ出席シテ居ラル、又議員トシテ歳費モ受取ッテ居ラル、然ルニ之ヲ既往ニ遡ッタトキニハ其歳費モ返シテ仕舞ハナケレバナラヌ、マール夫レハ何デモナイトシテモ總テサウ云フ様ナ困難アルガ故ニ特ニ議院法ト云フモノヲ設ケテ如何ナル決定ヲシテモ既往ニ溯ラセヌコトニシテ居ル、此議院法ト云フモノハ貴族院バカリデハナイ矢張り衆議院一統ニ遵奉シナケレバナラヌ法律デアル、是レハ唯子爵ガ伯爵ニナッタ以上ハ無論子爵議員ト云フモノノ資格ハナクナルト云フ一片ノ單純ナ條理デ以ッテ後ノコトハ深く研究ガナカッタノデアルト考ヘマスカラ願ハクハ其邊十分御研究アッテ今一應ドウカ是レハ審査委員會ニ於テ御調ニナッテ再ビ提出ニナルコ

トヲ希望致シマス、モウ是レデ大抵理由ハ御分リニナッテ居ラウト存ジマスカラ長クハ申シマセス、

○小畑美稻君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 通告者ガゴザイマス……

○小畑美稻君 私ハ委員長デアリマスガ先刻來細川君尾崎君ノ本案駁撃ニ對シテ一應辯明致シタイト考ヘル、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 宜シウゴザイマス、然ラバ小畑君、

(小畑美稻君演壇ニ登ル)

○小畑美稻君 扱本案判決ノ理由ハ初ニ於テ委シク演說致シマシタガモウ其趣意ハ申シマセヌガ渡君ノ反對ノ御説、之ヲ一應辯駁致シマセウト存ジマスガ是レハ三浦君ニ於テ説明ニナリマシタデ是レハ置キマスルガ細川君尾崎君ニ對シテ一言辯明ヲ申サウト考ヘル、扱細川君ハ實ニ法律ヲ以テ有名ナル御方、尾崎君ハ殊ニ法制局ノ局長デアリカラオビテ法律論ニ於テハ如何ニモ名論ガ出ルカト本員ハ考ヘテ拜聴シテ居リマシタ、所ガ此議院法ノ八十條ヲ以テ陸議議員ノ消滅シタ人ニ以テ引キ當テルト云フコトハ實ニ是レハ間違ノ御考デアルト思フ、實ニ細川君ト云ヒ尾崎君ト云ヒ陸議ノ日ニ於テ子爵中ニ於テ選バレタ者デアリニ依ッテ消滅シタト云フコトハ御承知ニナッテ居ル、此御考デアル、其消滅シタナラバ議員デアリマセヌ、此八十條ト云フモノハ丁度酒井忠道君ノ場合ニ適合スル法律デ、酒井忠道君ハ此席ヘ出ラレテ假令其時ノ當選證書ヲ選舉管理者ヨリ付與シタト云フハ間違ニモアレニモアレ其權利ヲ與ヘラレテ居ル、選舉長ヨリ付與セラレタ當選證書ヲ以テ出テ居ラル、ニ依ッテ立派ナ伯議議員デアリマス、伯議議員デアリニ依ッテ島津忠亮君ヨリ此訴訟ガ起リマシタモ此判決スルマデハ立派ニ此席ヘ出席シテ立派ニ發言權ガアル、固ヨリ此判決シテモ判決以前ニ於テカラニ此議場ニ於テ述べラレタコトハ少シモ無効ニハナリマセヌ、無効ニハナリマセヌガ尾崎君ハ既ニ陸議ノ日ニ於テ子爵ヨリ選バレタ議員ガ陸議シテ伯議ニナレバ其當時ニ於テ消滅シタト云フコトハ御承知ニナッテ居ル、夫レナラバ議員ト云フモノデハアリマセヌ、消滅シテ居ルカラ議員ト云フモノデハ決シテアリマセヌ、行政法ノ手續ニ於テ假令此議員ノ名簿ニ載ッテアラウト是レハ行政ノ手續デ、法律上カラ見タトキハドウシテモ陸議ノ日ニ於テ消滅シテ居ル、又其陸議シテ議員ノ資格ガ消滅セラレタ人ガ議席ニ出ラレタト云ッテ議場デ議員ガ承知シマセウカ、子爵ヨリ選バレテ子爵デアッタ人ガ陸議シテ伯議ニ陸議シタトキハ其當時ニ於テ消滅シタ人ガ茲ニ出ラレテカラ何處ノ席ニ坐ハラレマスカ、伯議ニシテ子爵ノ席ニ坐ハリ又子爵ニシテ伯議ノ席ニ坐ハルト云フコトハ貴族院令第一條ニ於テ決シテアリマセズ、又伯議ニシテ子爵ノ

席ニ坐ハッテカラニ子爵ノ議員トナラレテモ、又子爵ニシテ伯議ノ席ニ坐ッテ伯議ノ議員トナルコトモ貴族院令第一條ヨリ第五條ニ至ルマデ決シテアリマセヌ、左様ナ人ガ出テ來テ此席ニ坐ハラレタナラバ本員等ハ不同意ヲ申立テ決シテ其席ニ置カヌ積リデアル、又其人ハ互選ニ依ッテ出タ子爵議員デアルガ故ニ伯議陸議ノ日ニ自ラ其資格ハ消滅シタモノデアリカラ其席ニ出ラレヌト云フコトハ分ッテ居ル、能ク御考ヘナサレテ御覽ナサイ、尾崎君ハ陸議ノ日ニ於テ消滅シタト云フ此判決ノ法文ハ宜シイガト云ハレタガ、既ニ消滅シタモノハ議員デハ決シテアリマセヌ、議院法ノ第八十條ト云フモノハ決シテ陸議ヲシタル人ノ方ニ當嵌メル場合デハナイ、是レハ議院法ノ八十條ハ酒井忠道君ノ場合ニ當嵌メル法律デアリ能ク御勘考ニナラヌコトヲ希望シマス、

(此時議長ト呼ブ者數名アリ)
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 通告者ガゴザリマス、
○男爵西五辻文伸君 本員ハ勸議ヲ提出致シマス、最早討論終局ノ勸議ヲ提出致シマス、
○尾崎三良君 チョット一應……
○村田保君 議長、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 村田君ハ御發言ノタメデスカ、
○村田保君 ハイ、
○尾崎三良君 通告ガアレバ格別デスカ、今小畑君ヨリ色々駁撃ガゴザリマシタガ之ニ一應答辯致シタウゴザリマス、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) イヤ夫レハドウモイケマセヌ、二回ノ發言ハ出來マセヌ、

(此時議長ト呼ブ者數名アリ)
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 村田君、
(村田保君演壇ニ登ル)
○村田保君 本員ハ今日ノ議事ハ貴族院有議員ノタメ將來重大ナル模範ヲ示スコトダラウト存ジマスカラ中ニ是レハ輕々ニ議スベキコトデハナイト存ジマス、マダ討論終局ナドハ早イト存ジマス、十分雙方ノ意見ヲ闡ハシタ後ニ決議ニナラムコトヲ願ヒマスカラドウカ明日マデモ此議事ヲ繼續致シタイト存ジマス、本員ハ此委員ノ報告ニ大賛成ノ一人デゴザリマス、本員ガ此資格ノコトニ付キマシテ消滅カ消滅デナイカト云フコトヲ自ラ判決ヲ下シマスニハ何ニ依ッテ之ヲ下スカト申シマスレバドウモ此法文ト條理ニ依リテ之ヲ定メルヨリ外ニ仕方ガナイト存ジマス、第一此有效無効ト云フコトニ付キマシテハ此貴族院令第一條ノ三三伯子男爵各其同爵中ヨリ選舉セラレタル者ト云フコトガアル、夫レデ伯子男爵各同爵中カラ選舉シタモノデナケレ

バ伯子男爵ノ議員ハ此所ニハ一人デモ列シテ居ルコトハ出来マセヌ、夫レカラ致シテ此貴族院令並ニ互選規則ト云フモノガゴザリマス、其中ニ「伯爵十五人子爵七十人男爵二十人」ト斯ウチヤント人員ガ極メテゴザリマス、夫レ故ニ此貴族院中ニハ常ニ伯爵議員ト云フモノハ十五人ハ必ズ席ヲ保ツテ居ラナケレバナリマセヌ、又子爵議員七十人ハ必ズ居ナケレバナリマセズ、又男爵議員ハ二十人ハ常ニ居ラネバナリマセヌ、譯ニナツテ居リマス、然ルニ此度ノ様ニ陸軍ニ依リマシテ爵ガ轉ジマシタ時ニハ即チ子爵ガ伯爵ニナリマスレバ即チ是レハ伯爵ノ人ニ違ヒナイ、決シテ政府モ其人ヲ子爵トハ見マセヌデセウ、又其人モ自ラ伯爵ト云フコトハ總テ手札ニモ書キ席モ伯爵ノ席ニ這入ツテ居ルノデアリマセウ、又其伯爵ノ人ヲ選ブニ何ノ規則ニ依ツテ選ムノデス、必ズ伯爵中カラ選ムノデゴザイマス、是レハ當然ノコトデアル、然ルニ先日選舉管理者カラシテ島津忠亮君ノ投票ハ多數デハアルケレドモ無効ダトセラレマシテ其次點ナル酒井忠道君ノ方ヲ却ツテ次點デハアルケレドモ之ヲ有效ト認メラレタ、其理由ヲ承ツテ見マスレバ既ニ一タビ子爵議員ニ選マレマシタモノ故ニ子爵議員ノ資格ヲ持ツテ居ラル、ト云フ是レハ實ニ分ラヌ、第一唯今申シマシタ所ノ法文ニ違フコトヲシテ居ルト私共ハ存ジマス、伯爵議員ハ十五人居ラチバナラス、子爵議員ハ七十八人居ラチバナラス、然ルニ子爵ノ人ガ伯爵ニナツテ七十八人ノ中ガ缺ケテ居ルノデ其儘置クト云フコトハ決シテナイコトト思フ、夫レ故ニドウシテモ其時ニ其資格ハ消滅セネバナラス、若シ是レヲ消滅セズニ何處マデモ子爵議員ノ資格ヲ持ツテ居ルト云フコトニシマスレバ、萬一十五人ノ伯爵議員ガ皆侯爵ニナリマシタナラバ如何デゴザリマセウ、十五人ノ伯爵ガ皆侯爵ニナリマシタナラバ議員中ニ十五人ノ伯爵議員ガナクナツテ仕舞フ、ソナコトヲシテ此法文ニ濟ムモノデゴザリマセウカ、甚ダ是レハ條理ニモ法文ニモ缺ケテ居ルコトト存ジマス、故ニ此事タルヤ其陸軍ノ時ニ資格ハ消滅スルト云フヨリ外ハ出テ来ナイ、然ルニ細川君尾崎君ハサウ云フコトヲ云ヘバ今マデノ發言ハ資格ノナイ者ノ發言デアルカラ無効デアツテ取消サチバナラスト云フガ、是レハ實ニ取ルニ足ラヌ御論ト思フ、若シ然ラバ今日重罪ヲ犯シテ公權ヲ剝奪サレタ者ガ夫レガ分ラヌデ議員ニナツテ居ラバドウデアリマセウ、公權剝奪ニナツタ者ガ萬一議員ニナツテ後ニ其人ガ公權剝奪ニナツタ者デアツタト云フコトガ分リマシテモ、決シテ前ノ發言ヲ取消スコトハ出来ヌト思フ、衆議院モ其通り衆議院ノ例ヲ取ッテ申シマスレバ地租十圓以上ノ資格ヲ持ツテ居ル者デナケレバ議員ニハナレヌコトデアルガ、若シ其人ガ十圓ノ地租ヲ納メテ居ラヌト云フコトヲ其當時ハ知レズニ居ツテ其後其事ガ知レテ資格ガナイカラ前ノ議事ヲ取消スト云フコトガ云ヘマスカ、是レハドウモ致方ガナイ、今日マデ濟ミ來ツタモノヲア

トニナツテ其人ノ議シタモノヲ無効ニスルト云フコトハ出来マセヌ、又尾崎君ハ歳費云々ト云フコトヲ云ハレマシタガ本員ナドハ其歳費マデモ取上ゲルト云フコトハナイト思フ、是レハ既得ノ權デアツテ既ニ取リマシタモノハ仕方ガナイト思フ、併シ其事ハ我々ガ此處デ述ベルコトデハナイト存ジマス、是レハ行政上ノ處分モアラウト思フ、我々ノ見ル所デハ陸軍ニ依リテ後資格ト云フモノヲ持ツテ居ルカ居ラヌカト云フコトヲ極メマスニ、夫レハ固ヨリ其時カラ消滅スルコトハ當然ノ譯ダラウト思フ、今日マデサウ云フ前例モゴザリマセヌガ過ツテ今日マデ議場ニ或ハ列セラル、コトモゴザリマセウケレドモ、將來ニ至リマシテ今日此判決ヲ下シテ置キマセヌナラバ將來如何ナル管理者ト雖モ此人ノ様ナ處分ハ附クマイト存ジマス、夫レ故ニ今日此模範ヲ正シテ置キマセヌデハ將來此惡例ヲ引イテサウシテ或ハ異議ヲ申立テルトカ訴訟ヲ起ストカ云フマデハ爵ガ轉ジテモ議場ニ坐ツテ居ル、脇カラ訴訟ガ起ッテ判決ノ下ラヌマデハ坐ツテ居ルト云フ様ナコトガ起リマシタラ甚ダ不都合ト思ヒマス、夫レニ本員ハ此事ハ法文ト條理トニ基イテサウシテ之ヲ論究シナケレバナラス、サウシテ將來ノ模範ヲ今日正シク定メテ置キマセヌト將來ト雖モ今日ノ様ナ惡例ヲ引キマシテ訴訟ヲシナイ内ハ爵ガ轉ジテモ議員ニナツテ居ルト云フコトニナリマセウ、故ニドウゾ本員ハ陸軍ノ日ニ消滅スルト云フコトニ皆サンノ御賛成ヲ仰ギタイ、

○箕作麟祥君 チョット……

○議長(侯爵峰須賀茂韶君) 箕作君、

○子爵酒井忠彰君 チョット私ハ議長ニ伺ヒタイコトガアリマス、

○議長(侯爵峰須賀茂韶君) 最早箕作君ニ許シマシタ、

○箕作麟祥君 此問題ニ付キマシテハ唯今村田君ヨリ述べラレタ通り有爵議員中ニハ餘程重大ノコトデアツテ此判決ノ如何ニヨリマシテハ當貴族院ノ名望ニモ關係スルコトデアラウト存ジマス、然ルニ討論終局ノ動議ガ先刻ドナタカ御發議ニナリマシタガ、ドウゾ斯ノ如キ問題デアリマスカラサウ容易ニ之ヲ極メルト云フコトノナイ様ニ本員ハ希望致シマス、本員等ノ考デハ中々マダ議論ガ盡キヌト思ヒマスカラドウゾ討論終局ノ義ハ先日ノ法典ノ如クニ三日モ四日モ係リマセヌデモ唯今討論ヲ止メマスルコトハ宜シクナイト存ジマスカラ滿場諸君ニ願ヒマスガドウカ是レハ御見合セテ願ヒタイ、又議長ニ願ヒタイノハ議長ハ是レハ緊急ノコトデアルト云ハレタガ成程重要ノコトデハアリマスガ、サウドウモ急ニ今日中ニヤラチバナラヌコトデアハアルマイト思フカラ、時刻ニ迫ラレテ不完全ナコトヲセヌデドウゾ是レハ明日マデ御延バシテ願ヒマス、

〔此時「賛成」ト呼ブ者數名アリ〕

○小畑美稻君 贊成、

○三浦安君 贊成、

○子爵谷干城君 贊成、

○子爵酒井忠彰君 チョット伺フコトガアリマス、御許ニナリマセヌカ、
簡單ニ伺ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 何デアリマスカ、

○子爵酒井忠彰君 御許ニナリマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 酒井忠彰君、

○子爵酒井忠彰君 先刻委員長カラ致シマシテ位列ノコトニ付キマシテ酒
井忠彰君ノ此席ニ列ナラレテ居ルノハ少シモ恠シムコトハナイケレドモ若シ
壬生、島津及大村ノ三君ガ此議席ニ就イタ時ニハ異議ヲ申サテバナラヌト云
フコトヲ述ベラレマシタ 夫レニ付テ少シ疑ガ生ジマシタ、夫レニ付キマシ
テ議長マデ心得ノタメニ伺ヒタキコトガゴザリマス、ト云フノハ此議會ヲ開
設ニナリマストキニ其召集ノ節ニハ三君ハ默ッテ御出席ナカッタコトデアリマ
シタカ或ハ議長ノ御手許マデ御届デモ出シテ不參ト云フコトニナッテ居リマ
セウカ、夫レヲ心得ノタメニ伺ッテ置キタウゴザリマス、ドウゾ御答ヲ願ヒ
マス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 唯今ノ御尋ハ其節ニ斷リ書ガ出マシタカ否ヤ
ノコトハ唯今茲デ御答致スコトハ出来マセヌ、調ベテ御答致シマス、今日ハ段
々通告者モゴザイマスルニ餘程遅刻ニナリマシタカラ此議事ヲ明日ニ譲リマ
セウト存ジマス、明日ノ議事日程ヲ御報告ニ及ヒマス、午前十時開議、第一、
小包郵便法案、政府提出、第二讀會、第二、伯爵壬生基修君伯爵島津忠亮君
伯爵大村純雄君議員資格ニ對スル異議ノ件會議、前會ノ續、第三、伯爵島津忠
亮君ヨリ伯爵酒井忠彰君ニ係ル當選訴訟ノ件會議、資格審査委員長報告、本
日ハ是レニテ散會、

午後四時四十六分散會